

NPO法人フォトカルチャー倶楽部 [コミュニティ情報誌]

フォトライフ

四季

Vol.78
AUTUMN

秋

思い出づくり、どっさりの秋

写真の秋、これを撮る

被写体大辞典

紅葉はあっちこっちから狙う

写真家の道具論

紅葉撮影、重ね着と高倍率レンズで

写真年賀状づくり

WOW! を伝える

PCC会員の腕自慢

四季のフォトコンテスト2010 秋冬

「物語」が見える
写真を撮る



みんなで新しい写真体験を!

フォトカルチャー倶楽部 (PCC) は会員の皆様のご支援で、さまざまな社会貢献・文化貢献・環境保護貢献をしています
美しい地球を写そう! 美しい地球を守ろう! 写真で人の絆を深めて、すべての生き物と共生しよう!

みんなの写真で表紙を飾ろう!
作品投稿お待ちしております。
(掲載作品はすべて敬称略)

<http://npopcc.jp>

(応募は→P48)

上の写真:「メタセコイヤの森」
西哲也 (福岡県) 撮影地:福岡県築城町
「カメラのキタムラフォトコンテスト2009秋冬」より

表紙:「昇陽の景」
橋本民雄 (大阪府) 撮影地:奈良県奈良市
「カメラのキタムラフォトコンテスト2009秋冬」より

フォトカルチャー倶楽部は創立3年を迎え、本誌を全面リニューアルいたしました。
皆様のご感想をお待ちしています。



At the heart of the image



“自由”と遊ぼう。



6000万本
NIKOR

有効画素数
16.2
メガピクセル

画像処理
エンジン
EXPEED 2

ISO感度
100~
6400

スペシャル
エフェクト
モード

フルHD
動画対応
Dムービー

横開き式
3型
バリアングル
液晶モニター

デジタル一眼レフカメラ

D5100
NEW



□D5100 □D5100 18-55 VR レンズキット レンズキット内容:D5100・AF-S DX NIKKOR 18-55mm f/3.5-5.6G VR □D5100 18-105 VR レンズキット レンズキット内容:D5100・AF-S DX NIKKOR 18-105mm f/3.5-5.6G ED VR □D5100 ダブルズームキット ダブルズームキット内容:D5100・AF-S DX NIKKOR 18-55mm f/3.5-5.6G VR・AF-S DX NIKKOR 55-300mm f/4.5-5.6G ED VR

※価格はオープンプライスです。
※オープンプライス商品の価格は、販売店にお問合せください。
※記録媒体は別売です。



【ニコンカスタマーサポートセンター】 一般電話、公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。営業時間9:30~18:00(年末年始、夏期休業等を除く毎日) ●ナビダイヤルがご利用いただけない場合は、(03)6702-0577におかけください。●ファクシミリでのご相談は、(03)5977-7499へご連絡ください。

www.nikon-image.com

株式会社 ニコン・株式会社 ニコン イメージング ジャパン

[POWER OF
PHOTOGRAPH]

写真の力

HASHI (橋村奉臣) 『一瞬の永遠』より



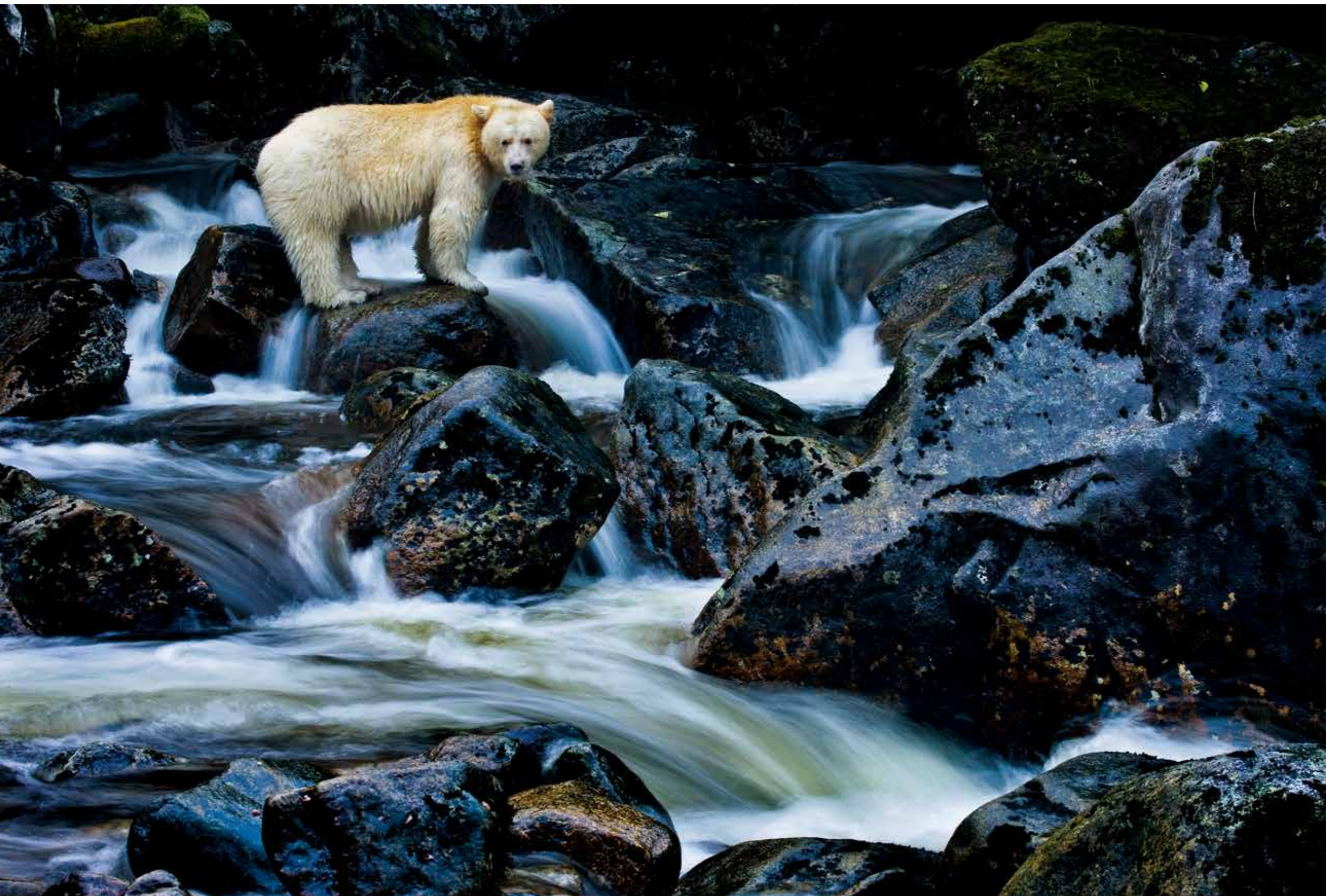
「CELEBRATION-祝い-」

アメリカ、ニューヨーク
写真：HASHI

ボン！ 空いた瞬間、勢いよく飛び散る白い泡。瓶の口に挟まったまま、宙を舞うコルク。脈々と伝わってくる生命感に、喝采の拍手が聞こえてこないだろうか。「進水式」といわれる、新しい船の門出を祝う儀式がテーマ。アメリカのゴルフ雑誌の新年号用として撮影をした。未知なる未来への期待、そして高揚感を祝杯する瞬間である。

HASHI (橋村奉臣)
68年渡米。74年NYにHASHIスタジオ設立、世界の優良企業500社以上に広告写真を提供。近年は芸術作品も制作、東京都写真美術館、国立西洋美術館で個展。作品制作の傍ら2010年プロ育成のための『HASHI 国際写真塾』発足。アマチュア向けのスタジオ撮影イベントも開催。www.hashi-ipj.com

※この写真は「フォトライフ四季」ホームページhttp://www.kitamura.jp/photo/shiki/にも掲載しています



【POWER OF PHOTOGRAPH】
写真の力
『NATIONAL GEOGRAPHIC』より

©2011 Paul Nicklen /National Geographic

太平洋に面したカナダ西部の温帯雨林には、白い毛をまとったアメリカクロクマ、スピリット・ベアがいる。これまで生き残ってこられたのは、聖なるクマと崇（あが）める先住民がその存在を秘密にしてきたからかもしれない。（『ナショナル ジオグラフィック 日本版』2011年8月号より）<http://nationalgeographic.jp/>



POWER OF
PHOTOGRAPH

写真の力

みんなで作る『フォトライフ四季』
編集部が選んだ今月の2枚

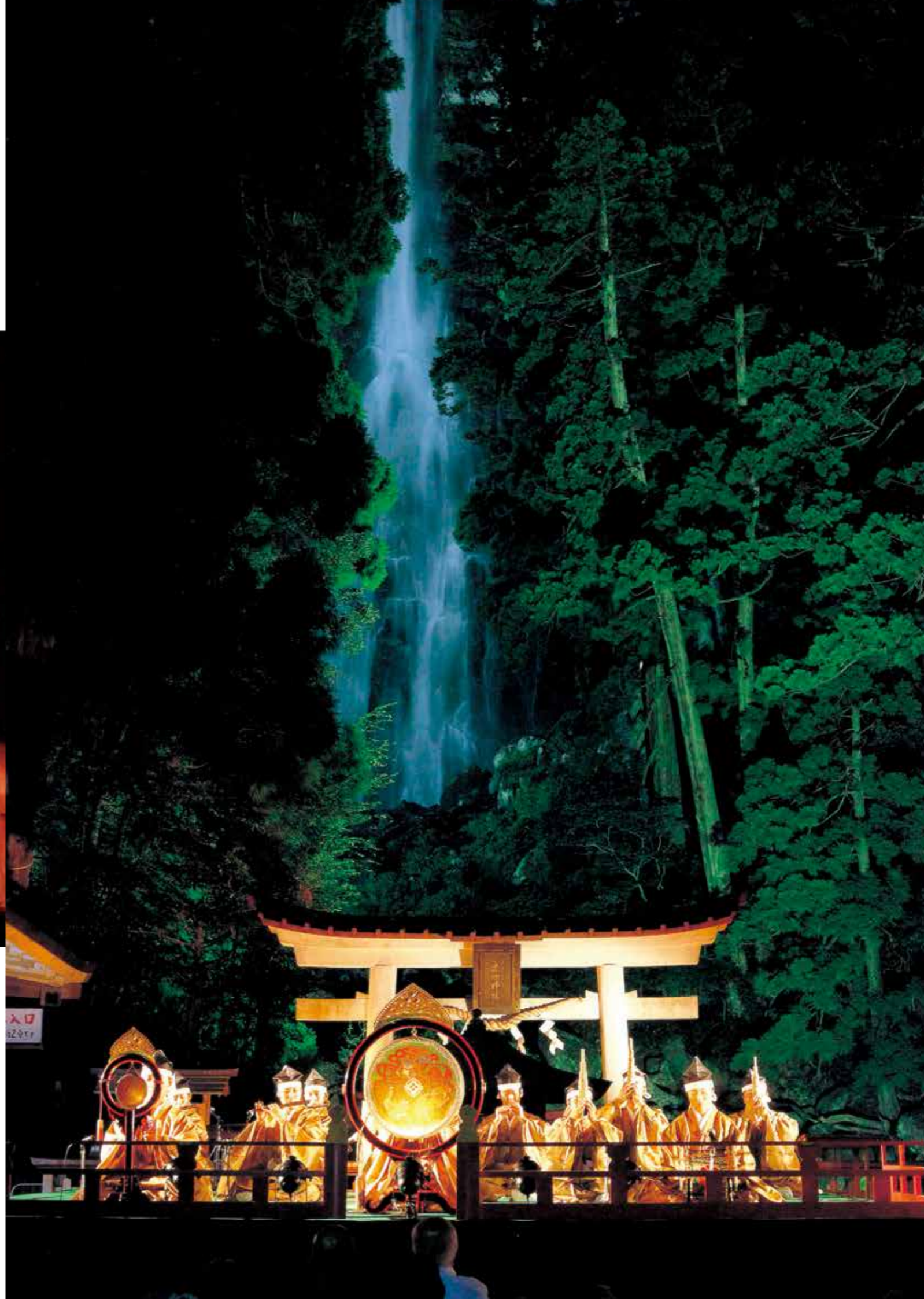


上：「秋の例祭」
田内喜美子（高知県）
撮影地：高知県室戸市 御田八幡宮秋祭
「日本の祭り」写真コンテスト2010より

あなたの視点で撮った 祭りの写真を送ってください

「日本の祭りフォトコンテスト2010」は、応募数約1万点以上。初心者から気軽に応募できる「腕だめし部門」と、中級者以上がしのぎを削る「腕自慢部門」があります。一般応募のほか、全国約1000店舗のカメラのキタムラ店頭からも応募いただけます。（→P43）

右：「那智の滝 奉納雅楽」
林 由樹（三重県）
撮影地：和歌山県那智勝浦町
「日本の祭り」写真コンテスト2010より



同じ場所でも人とはちがう写真を撮らなければ入賞は遠い

テーマ：風景

準特選



「神秘的な日」
横川栄仁



「天空の城址」
小寺瀧啓司



「RED SNOW」
長野豊志



「黄金の山脈」

谷口一登（石川県小松市）撮影地：石川県

特選



「浜模様」

石曾根正志（岩手県宮古市）撮影地：岩手県

撮り直しのきくデジタルカメラでも最後の詰めまでしっかりと

テーマ：人

準特選



「ハプニング」
玉田一雄



「成人式」
田内喜美子



「寒さ堪えて」
西村美代子



「語らい」

青木美幸（長野県須坂市）撮影地：岩手県

特選



「優しい気持ち」

畠中悠（東京都武蔵野市）撮影地：和歌山県

お店でプリントして作品をよりよいものにするこだわりを

テーマ：自由

準特選



「なかよし」
秋庭幸子



「冬が来る前に」
島本佳春



「旅の始まり」
岡田幹夫



「都会の蝉」

紙谷聡志（福岡県福岡市）撮影地：福岡県

特選



「風のいたづら」

田中昭三（広島県広島市）撮影地：山口県

カメラのキタムラフォトコンテスト 2010 秋冬

「物語」が見える写真を撮る

四季折々のワンシーンを切り取って応募するカメラのキタムラフォトコンテスト。約29,000点の応募のなかから選ばれた上位作品は、どれも「物語」を感じさせるものばかりでした。

腕自慢部門

テーマ：風景



グランプリ

「錦秋」 後藤賢也（山梨県笛吹市）撮影地：青森県

自分なりの見方で作品を仕上げる

全国各地の見ごたえのあるきれいな風景がたくさん集まり、審査していて楽しかったです。しかし同じ場所でも、人とはちがう写真を撮らなければ入賞はできません。自分なりの見方で作品に仕上げるのが大事です。デジタルカメラの性能が進化したことと関係していると思いますが、驚くような風景の作品のなかには、夜の作品が多くありました。また、今回は透明感のあるきれいなプリントがたくさんあったのも特徴です。

審査員：三好和義氏

1958年、徳島県生まれ。1986年木村伊兵衛写真賞を当時最年少で受賞。2009年豪華写真集「京都の御所と離宮」を発表。今秋「世界遺産。小笠原」を出版。三好和義公式サイト <http://www.rakuen344.jp>

テーマ：人

グランプリ

「卒業の日」 小林量一（栃木県足利市）撮影地：栃木県

荒削りでも、フレッシュなアイデアで勝負

このコンテストへの応募者のレベルが拮抗してきたことを強く感じますが、こころという迫力のある作品が少なかった気がします。心に訴える力のある作品は、なにをどう見せようとしているのか表現しているのが強く見る側へ伝わってくるものです。前回入賞した作品と似たような作品がありますが、審査員としては新しいアイデアと感性でつくられた作品を選んでいきます。少々技術的に荒削りであっても、フレッシュなアイデアの作品の応募を希望します。

審査員：田沼武能氏

1929年、東京・浅草生まれ。'90年には紫綬褒章を受章。2003年文化功労者を顕彰する。現在公益社団法人日本写真家協会会長、東京工芸大学芸術学部名誉教授、全日本写真連盟会長。



テーマ：自由

グランプリ

「至福の瞬間」 三浦栄次（福岡県福岡市）撮影地：熊本県

写真を見るだけで旅をしている気分を味わえる

心に響く作品からは物語性を感じるものですが、今回のコンテストではそれを意識して作品づくりをしている人が多いとよくわかりました。また、お店でプリントすることで作品をよりよいものにする、そういったこだわりを感じました。日本のいろいろな場所、場面の作品を見ることで、日本全国の四季を旅しているかのような思いを抱き、審査しながら日本のすばらしさをあらためて知ることができました。

審査員：吉村和敏氏

1967年、長野県松本市生まれ。2003年カナダメディア賞大賞受賞、2007年写真協会賞新人賞受賞。



腕だめし部門



テーマ：自由

グランプリ
「星空の下でアルペジオ」

湯浅光則（兵庫県尼崎市）撮影地：兵庫県

最初は写真を楽しみ、慣れたら作品を高めていく
今回は、テクニックに走らず、元気に楽しんで撮っている若いタイプの作品と、作品を自己表現の域にまで高めている、作品づくりの経験と力量を感じさせる作品の2パターンにわかれていたように思えます。

審査員：川合麻紀氏
横浜生まれ。彩り写真家。雑誌、子ども、ペットフォトなどオールマイティ。TV出演、写真教室、写真雑誌執筆等、わかりやすい写真指導でも人気



テーマ：ペット

グランプリ
「暑いだろうに！」

佐野直（埼玉県鴻巣市）撮影地：埼玉県

人間と暮らす動物たちの行動をうまく切り取る
犬・猫・小鳥などの動物たちが人間と一緒に生活する家庭の様子が生き生きとうかがえるような作品を選びました。普段の生活のなかから動物の行動をうまく切り取って、応募していただきたいと思います。

審査員：増田勝正氏
1945年東京都出身。犬、猫、ペット専門の動物カメラマンとして30年以上従事。犬、猫のスタンダード、歴史、使役犬、生態、行動等造詣が深い。



テーマ：子ども&赤ちゃん

グランプリ
「幸せを頂く」

岩本好信（東京都八王子市）撮影地：東京都

子どもの生活が見えるような楽しい写真
豊かな表情で子どもの気持ちが画面によく表れている楽しい作品が多かったです。上位に入賞した作品は、いずれもドラマが感じられ、作品の背景にある子ども達の普段の生活がよく表現されていました。

審査員：沼田早苗氏
1978年にフリーランスとなる。「財界」「ヨミウリウィークリー」の表紙撮影、商業写真、取材撮影などを手がける。



テーマ：旅

グランプリ
「絵描きの夜」

吉川優子（北海道札幌市）
撮影地：イタリア（ベネチア）

ガイドブックにはない自分の視点を

作品の内容は、去年よりもバラエティに富んでいると感じました。旅では被写体とコミュニケーションをとることも大切です。入選するかしないかは、ほんの少しの差です。ガイドブック的なものではない、自分ならではの視点を大切にしてほしいと思います。

審査員：清水哲朗氏
1975年、神奈川県横浜市生まれ。1998年フリーランスとして独立。作品発表の他、雑誌掲載に執筆、取材、写真教室の講師、フォトコンテストの審査などでも活動中。



テーマ：自然（いきもの・草木）

グランプリ
「満月に照らされて」

渡辺将司（千葉県流山市）撮影地：山梨県

自分の写真をじっくり眺めて、選択眼を養う

大震災前の作品を見るのはひときわ感慨深いものがありました。寒い季節に精力的に撮影に挑んでいる方も多く脱帽です。選択眼を養うには自分の写真をじっくり眺めることが大事。

審査員：池本さやか氏
1993年、朝日新聞社入社写真部勤務、写真を始める。2002年以降、東京を拠点に海のなかや人間の活動など幅広く撮影、テーマは「Life on Earth」。

特選



「秋晴の下で」
伊澤孝夫（栃木県上都賀郡）
撮影地：埼玉県



「俺たちのイブ」
佐藤裕市（静岡県浜松市）
撮影地：静岡県

特選



「どうして、立ってるニャ〜！」
木村元繁（和歌山県紀の川市）
撮影地：和歌山県



「好きだと笑顔も似てくるね！」
古城潤子（福岡県行橋市）
撮影地：福岡県

特選



「スキあり！」
小具理恵子（北海道札幌市）
撮影地：北海道



「ぼくのお気に入り」
門田多賀子（香川県高松市）
撮影地：愛媛県

準特選



「光芒射す秋の世界」
鈴木隆広
撮影地：静岡県



「寒っ。」
小川紗矢佳
撮影地：静岡県



「光と影」
太田智
撮影地：静岡県

準特選



「美味しい春」
白井智穂
撮影地：静岡県



「あーん」
関口潤
撮影地：静岡県



「ナイスキャッチ！
捕獲成功！」
斉藤隆之
撮影地：静岡県

準特選



「幸せ」
森本剛史
撮影地：静岡県



「ジャンプ」
堂本洋二
撮影地：静岡県



「アッ！」
横尾光男
撮影地：静岡県

特選



「禊」
みそぎ
寒風敦巳（和歌山県紀の川市）
撮影地：和歌山県



「秋空の旅」
剣持信吾（岡山県総社市）
撮影地：広島県

準特選



「京の店先」
柴田浩一
撮影地：東京都



「深夜のホットステーション」
福谷昌己
撮影地：東京都



「それぞれに…」
早瀬朝美
撮影地：東京都

特選



「帰還、そして…」
岩穴昭則（岩手県盛岡市）
撮影地：岩手県



「威嚇」
黒田和之（神奈川県茅ヶ崎市）
撮影地：東京都

準特選



「雪の朝」
堀恒夫
撮影地：東京都



「青の世界」
屋宮英一
撮影地：東京都



「お食事中」
浅間和夫
撮影地：東京都

SONY
make.believe

α

カメラはソニー

一眼クオリティーで撮れば、
もっと好きになれる。



世界最小*デジタル一眼カメラ

NEX-C3

*APS-Cサイズのイメージセンサーを搭載したレンズ交換式デジタルカメラボディにおいて。2011年6月広報発表時点、ソニー調べ

- 新開発有効約1620万画素「Exmor(エクスマオ)」APS HD CMOSセンサー
- 新ユーザーインターフェース「マイフォトスタイル」
- こだわりの表現を楽しめる「ピクチャーエフェクト」新搭載
- ハイビジョン動画 (MP4、1280×720)

Focus Your Love.
α



◎商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください◎画素数表記にはCIPAのガイドラインに基づき、有効画素4桁以下を四捨五入しています◎あなたがカメラで撮影したものは、個人として楽しむほか、著作権法上、権利者に無断で使用できません。購入の際は、必ず「保証書」の記載事項を確認のうえ、大切に保管してください。"SONY"、"make.believe"、αおよびαロゴ、"Exmor"、"エクスマオ"はソニー株式会社の商標です。◎買い物相談窓口(フリーダイヤル)0120-777-886 携帯電話、PHS、一部のIP電話からは、0466-31-2546まで、受付時間 月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00のカタログを申しあげます。はがきに必ず「α」(NEX-C3) (NEX-C3) | カタログ希望と記入し、住所・氏名・電話番号を明記のうえ、〒251-0042藤沢市辻堂新町3-3-1 ソニーカタログ係へ sony.jp/ichigan-e/

PCC 会員の
腕自慢

秋の表情

今月のいぶし銀 宮本圭さん



好きな被写体は滝です。滝はパワーを与えてくれ、癒されますから。温暖化により年々滝の数が減っているの、自然のままの姿を残さなければという気持ちもあり、撮りつづけています。

左の写真は、山梨県昇仙峡を歩いていて見つけました。紅葉が透き通り奥の溪流と重なるようにして撮りました。その場の雰囲気が出るように、カメラの設定にはこだわります。ホワイトバランスや撮影モードをかえて試してみると、写真がかわります。秋は、影が長くなっていくので、影を意識した写真を撮っていききたいですね。

PCC会員から寄せられた、秋の表情。溪流にかかるモミジのカーテン、スローシャッターで写す滝の流れ、路上音楽家たちの足元を彩るイチョウ。今月は宮本圭さんにスポットを当て、どうしたら人とちよつと違う写真が撮れるのか、そのコツをうかがいました。

「モミジカーテン」 宮本 圭



「秋の音色」 宮本 圭



「時の流れ」 宮本 圭

すべての一瞬を、
この一本で。



カメラグランプリ2011
レンズ賞 受賞



レンズ賞
Lens of The Year



ヨーロッパズーム・レンズ・オブ・ザ・イヤー 2011-2012 受賞



18-270mm F/3.5-6.3 Di II VC PZD

(Model B008) 希望小売価格 80,000円(税込84,000円) 花型フード付 発売中：キヤノン用/ニコン用/ソニー用

※ソニー用は、ソニー製デジタル一眼カメラボディ内に手ブレ補正機構を搭載しているため、手ブレ補正機構「VC」は搭載していません。

NEW 60周年記念モデル

世界最小・最軽量⁽¹⁾な「15倍」高倍率ズームレンズ。

新AF駆動方式「PZD(Piezo Drive)」⁽²⁾、手ブレ補正機構「VC」搭載。

⁽¹⁾ズーム倍率15倍を実現する一眼レフカメラ用高倍率ズームレンズにおいて、当社調べ2010年12月現在。
⁽²⁾35mm判フィルム一眼レフカメラ、撮像素子がAPS-C相当より大きいデジタル一眼レフカメラには使用出来ません。

株式会社タムロン 映像営業部
〒101-0047東京都千代田区神田2-15-11 昭和神田ビル4F
Tel: 03-3251-3856(代) Fax: 03-3251-3857

タムロンは、様々な産業分野において精密、高品質な光学製品を創出し、社会に貢献しています。

商品について詳しくはこちらへ <http://www.tamron.co.jp>



「老木」 牧奇芳彦



「古都晩秋」 黒田徳宏



「暮れゆく青」 伊藤幹

「フォトライフ四季」では、PCC会員の皆さんの作品を募集しています。次号のテーマは「冬」。応募は↓P48

焦点距離: 18mm(35mm判換算: 28mm相当) 露出:F/11 1/400秒 ISO320 WB:Auto 手持ち撮影

撮影機材&持ち物リスト



【カメラボディ】 キヤノン EOS 5D MarkII、キヤノン EOS 7D【交換レンズ】 EF16-35mm II F2.8L USM、EF24-105mm F4L IS USM、EF70-200mm F4L IS USM、EF100mm F2.8Lマクロ IS USM、エクステンダー EF1.4×Ⅲ、エクステンションチューブ EF25【その他】 三脚（ベルボン EI Carmagne 640）、アングルファインダーC、リモートスイッチ、水準器（薄暗い場所ではデジタル式を使用）、PLフィルター、NDフィルター、CFカード（32GB×3枚、16GB×1枚）、予備電池、めがね拭き（レンズクロスとして使用）、ブローア、45ℓのビニール袋（機材を突然の雨から守ったり、濡れた衣類を入れたりします）、など。



川合さん注目のレンズ PCC会員限定プレゼント！
タムロン18-270mm F/3.5-6.3 DiII PZD

世界最小・最軽量の15倍高倍率ズーム。紅葉撮影に限らず、風景写真を撮りに出かけるときはこれ1本でじゅうぶんな撮影が楽しめます。

川合さん愛用のこのレンズを、PCC会員1名様様にプレゼントします
官製はがきに①氏名②住所③電話番号④『フォトライフ四季』、PCCでやってほしいことを記入の上ご応募ください。応募先は→P48

プロの金言

最初の撮影は
ロケハンの気持ちで、
光を見る



「はじめて訪れる場所で様子がまったくわからないときは、無理に重い機材を持たず、ロケハンのような気持ちで出かけるのがいいと思います。結局、風景写真は何度も同じ場所に通わないイメージはつかめませんからね。一回でいい写真を撮るうなんというのは絶対に無理。最初はじっくりと被写体を見て歩き、光が当たる時間帯などをしっかり計算に入れて本番にのぞむのがいいのではないのでしょうか。そんなとき、荷物を少なくして撮影のフットワークを軽くしてくれる高倍率ズームが、力強い味方になってくれています」

川合麻紀（かわい・まき）

2000年よりフリーランスの自然・動物写真家として活動をはじめ。『The colors of nature』をテーマに、アフリカ、カナダ、セイシェルなどの自然や動物、国内の風景や花などを中心に撮影取材を行っている。自然風景のほか、テーブルフォト、ベット、夜景など、さまざまな被写体に取り組み、独特の色表現と、さわやかでやわらかい描写が特徴。わかりやすい写真指導には定評があり、NHKなどのTV出演や写真教室講師をつとめる。日本写真家協会会員。

プロが教えてくれた

お役立ちグッズ

アンブレラクランプ

雨の中の撮影では、三脚に専用の折りたたみ傘を取りつけるアンブレラクランプが便利。傘の裏面が銀色の布になっているので、撮影用の反射傘としても使うことができます。



レインウェア

雨対策としてレインウェア、レインブーツは必携。風を通さないレインスーツは、防寒具としても利用できる。多少値段が張っても、機能性に優れた丈夫なものを選んでほうがいいでしょう。



虫刺され対策

秋も虫対策はまだ必要です。撮影中は手や顔などがねらわれやすく、虫よけスプレーと虫さされの薬があると安心。蚊を寄せつけない防虫素材の服もいいですね。女性は日焼け止めもあると役立ちます。



紅葉撮影をしている川合さん。ダウンジャケットを着てしっかり装備しています。



耳あて
寒いときは耳や首をガードすると快適です。冬は帽子をかぶります

リュックのポケット
ペットボトルに入った水を入れていきます

薄手のジャケット
脱いだときに小さくなる服はカバンに入れやすいので便利。寒いときはこの上にダウンやゴアテックスのジャケットを着ます

足もと
伸縮性のある登山用のスラックスで。寒く感じたらレインウェアのパンツを重ねます。靴はトレッキングシューズが多いです

思い出シリーズ1

思い出をつくる
道具たち

プロの写真家の愛用の機材や、撮影に便利なアイテムを見せてもらい、今回は、川合麻紀さんに、紅葉撮影の着こなし術を学びます。

Vol.2 川合麻紀

紅葉撮影は重ね着と高倍率ズームで

紅葉撮影での着こなしは、
レイヤードが基本

撮影機材を入れたリュックよりも、さらに大きなカバンを抱えて颯爽と現れた川合麻紀さん。そのなかから、オレンジ色のダウンジャケットや黄緑色のフリース、紫色の防寒ジャンパーなどカラフルな衣類が次から次へと現れました。

「紅葉の撮影では、薄手のものをレイヤード（重ね着）するのが基本です。寒さ対策と暑さ対策の両方を考えなければなりませんからね。はじめは寒いと思っても、歩いているうちに汗をかいて暑くなったりすることもあるので、着脱をマメにしてすばやく温度調節できる工夫が必要なんですよ」

上の写真を撮るために、額に汗を浮かべて、薄手のパーカーを何枚も重ね着した川合さん。襟元は着物の半襟をのぞかせたように幾重にも重なり、全体の色もカラフルにまとまっています。

「撮影会にいらっしやる生徒さんたちを見ても、今は女性を中心にみんなオシャレですよ。シヨートパンツの下にスパッツを

履いたり、カラフルな色を組み合わせたり。山ガール、川ガールがやっているの、撮影に着て行く服もおしゃれなものを選べるようになりました。私は見た目より機能重視ですが」

そんなことを言いながらも機能的でカラフルな服に身を包んでカメラの前に立った川合さん。その姿はまるで、鮮やかな色彩で構成された川合さんの写真を見るようでした。

状況によっては、ボディ1台とレンズ1本で挑む

撮影機材は、ボディ2台に、標準、望遠、超広角の各ズームレンズと、マクロレンズの組み合わせが基本。長時間歩くために機材を増やしたくないときは、高倍率ズームをつけたボディを1台で、そのほか最低限必要な道具をリュックに入れて移動するそうです。最近川合さんが愛用しているのは、広角18ミリから270ミリまでをカバーするタムロンのズームレンズ。これ1本あれば、どんな被写体も撮影できるといいます。

「天気が悪くてレンズ交換ができないときも、私はよく高倍率

被写体をブラして撮ることが多いので、光量を減らしてくれるNDフィルターは必須です」

また、三脚とファインダーにもこだわりがあるとか。

「地面に生えているキノコなんかを接写するときにはアングルを低くしなければなりません。そのため、三脚はセンターポールを外したときに10センチくらいの高さになるものを選び、低いポジションでの撮影でファインダー像を見やすくするアングルファインダーを取り付けています」

プロだからなんでも用意するというのではなく、その都度状況や目的に応じて必要なものを見きわめて、揃えていくという川合さんの機材選び。私たちもおおいに参考にしたいものです。

思い出を
残す
新方法

思い出をWEBで共有

遠くのあの人といつでも アルバム見せあいつこ

お気に入りの写真は、持ち歩いて人に見せたり、何度も見返したりしたいもの。けれど遠く離れている人にはなかなかそんな機会がありません。そんなあなたのために思い出を共有してくれるサービスがありました。

PCに届いたメール
かわいく撮れた子どもの写真、遠くに住む両親や友人に見せたいのですが、いい方法はないでしょうか？



「興奮」岩田亜以子



「用意、始め！」才所真樹



「息を合せて」小林三保



「ワンちゃんの頭、大変です!!」高宮晃一

残しておきたい写真ランキング (思い出づくり研究所調べ)

- 1位 家族の集合写真
- 2位 入園、入学式
- 3位 日常のスナップ

思い出づくり研究所が調査したアンケート。お正月やクリスマス、家族の誕生日などイベントで撮った集合写真を撮っておきたいという意見が1位でした。日常の何気ないスナップも人気があるようです。



マイフォトボックスにアクセスするには
http://www.kitamura-print.com/my_photo_box/
カメラのキタムラホームページ内で「マイフォトボックス」を検索。写真保管サービスの「マイフォトボックス利用はこちら」をクリック。ログインして、自分のアルバムへアクセスします。初めて利用する方は、利用登録をしてから使うことができます。

マイフォトボックス4つのポイント

1. メールでお知らせ

アップロードしたアルバムは、「友人に公開する」機能を使って、簡単に見たい人へお知らせすることができます。メールアドレスを登録するだけなので、面倒な手続きは必要ありません。



2. かんたんセキュリティ

ネットアルバムの案内をもらった人は、メールに書かれているアドレスをクリックするだけで、アルバムにアクセスできます。許可された人だけがアクセスできるシステムでセキュリティはばっちり。



3. フォトブックが作れる

アルバム編集画面から、自動レイアウトでフォトブックが作成できます。ガイド付きなので、初心者の方でも安心。



4. プリントもできる

写真はプリントしたり、CDに保存したりすることができます。アップロードした人だけでなく、招待された人もプリントできるので、双方で写真が共有できます。



最近ではほとんどの人が写真撮るのにデジカメを使っています。撮ったその場で写真を確認し、そのままデジカメやパソコンにデータを入れますよ。また、お気に入りの写真をプリントアウトして持ち歩いたり見せたり自分で見返したりしている人もいます。人によってはなかなか写真を見せる機会がありません。写真やデータを複製して郵送するのは手間がかかるし、携帯やパソコンメールでは一度にたくさんの写真が送れない。そう困っている人におすすめなのが、インターネット

上の写真保管サービスです。ネット上で写真を共有マイフォトボックス。このサービスは、写真データをインターネット上のアルバムにアップロードして、見せたい人とデータを共有したり、フォルダに分けて整理したりすることができます。さらにプリントサービスもそこからできるので、フォトブックの作成も自由自在。パスワードを入れてログインするシステムなのでセキュリティも安全です。PC贊助企業のカメラのキタムラが行っている「マイフォトボックス」を使えば、

保存するデータが500MBまで無料で使えます。会員登録は無料なので、まず何枚かアップしてみよう。ネット上にデータが残っていれば、火に焼かれたり、水にのまれたりすることはありません。予期せぬ災害でパソコンが壊れても、アクセスすれば大事な写真をなくさず守ることができます。写真に込められた思い出を遠くに住む大事な人と共有する。会うのが少ない人でも、ネット上の写真を通してメールや電話、手紙のやり取りが活発になったらいいですね。お気に入りの写真はプリントやフォトブックにして残しておきましょう。

詳しくは <http://www.kitamura.jp>

マイフォトボックス 検索

このページに掲載している作品は、カメラのキタムラ主催のフォトコンテストの入賞作品です

思い出の
残し方
2通り

秋のお出かけ 外で撮る

子どもと遊びながら 撮った写真を年賀状に

赤や黄色に木々が色づく秋。子どもをモデルに四季を感じる写真を撮ってみるのはいかがでしょうか。今から年賀状に使う写真を撮っておくと、年末にあわてずすみませう。

家の近所で身近な秋の撮影をしてみませんか？ 道端に咲く花、紅葉の並木道、澄んだ青空：秋はなんでも写真になります。

なかも木全体が真っ黄色に染まるイチョウ並木は、うつつの素材です。葉っぱが色づく前から、いい撮影ポイントを探しておきましょう。有名な場所は、紅葉シーズン

になると混みあい、うまく写真が撮れません。なるべく家の近くで撮りやすいポイントがあるといいですね。

左の写真は、望遠レンズで奥行きを出したものの。ピントはモデルにきちんと合わせましょう。葉っぱが散ってしまったら、子どもと一緒に落ち葉で遊びながら撮影。下の写真2枚は、



望遠レンズで奥行きを出す

地面にたまっている落ち葉と一緒に撮ったものです。右下の写真は小学校の敷地内で、落ち葉をほうきで集めて、その上に寝転んだ子どもを撮影しました。左下の写真は、子どもに落ち葉をすくって投げさせ、葉っぱが落ちてくる瞬間を撮ったもの。逆光だと落ち葉がきれいに写ります。また、できることならピントはマニュアルにして子どもに合わせます。オートにすると、落ち葉がピン트가合ってしまう場合があります。どちらもシャッター優先モードにしています。



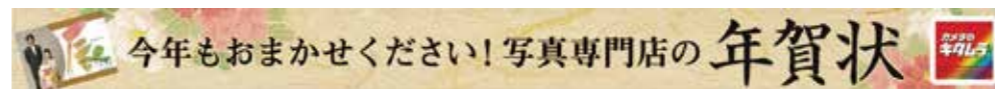
午前中の光で連写する



イチョウじゅうたんに寝転んで

12月6日までなら早割でお得に印刷ができます。
※詳しくはお店、または「お客さまなんでも相談室」へおたずねください

自信作は年賀状にする



年賀状の相談は
ネットプリントお客さまなんでも相談室

☎050-3116-8888

電話番号をよくお確かめください



http://www.kitamura.jp

キタムラ 年賀状

検索

秋のよそゆき スタジオで撮る

七五三は撮影とお出かけで 2度楽しむ

11月の七五三本番に近づくにつれて、スタジオは大変混雑します。混雑をできるだけ避けたいなら、なるべく早めに行くのがいちばん。PCC賛助企業スタジオマリオでは、9月30日までの間なら平日の撮影料が無料です。どうしても本番近くに撮影したいという方は、早めに予約だけは済ませてしましましょう。

着物はレンタルして
お出かけ

七五三のレンタル衣装というと、スタジオだけの貸し出しとかがちですが、スタジオマリオでは、レンタル衣装でお出かけができます。おすすめは撮影を先に済ませて、お出かけとお参りを後日にする方法。子どもが飽きてしま

七五三撮影、シーズンに行くところも混んでいるし、時間がかかる。そんな悩みを解決してくれる写真スタジオがありました。

ったり、疲れて元気がなくなったりしてしまうこともあります。人気の衣装は早い者勝ちです。お目当ての衣装の予約はお早めに。

焼き増し用の
データCDが大人気

スタジオマリオでは、写真のデータCD「マリオフォトCD」を購入できます。そのCDを使って、カメラのキタムラで年賀状をつくるのもいいですね。



年賀状は、ご家族やご兄弟で撮った写真で送ると喜ばれます

スタジオマリオの七五三ここがお得

1. おでかけ日を平日にすると、
レンタル衣装が8千円引き

2. 千歳飴プレゼント

3. 購入金額に応じて
選べるプレゼント

※店舗により衣装は異なります。詳しくはお近くの店舗までお問い合わせください。



http://www.studio-mario.jp

スタジオマリオ

検索

知識がどっさり、スタジオマリオのフリーマガジン。全国のスタジオマリオでもらえます



思い出を
お正月に
送る

写真年賀状コンテスト

今年発足した年賀状普及協議会は、11月1日を「年賀状を考える日」と制定しました。PCCも協力して、「写真年賀状コンテスト」を開催します。



最新情報は nenga-jo.jp で
写真年賀状コンテスト 検索

え、お年玉！？ 賞金・賞品総額40万円以上

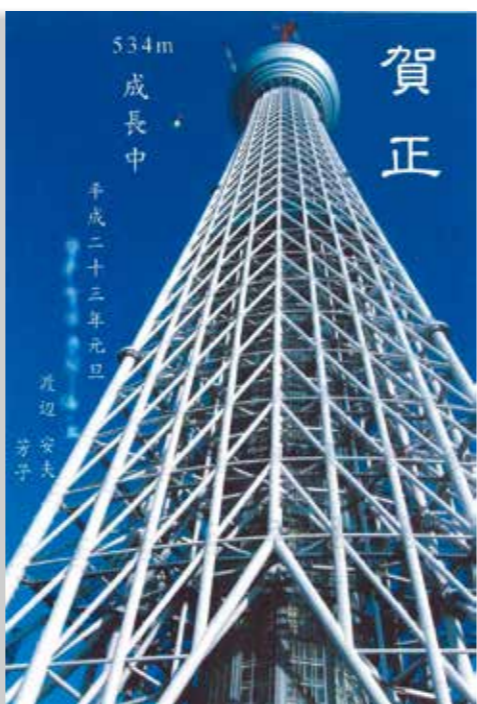


【企業年賀状部門】
社長になったつもりで考えよう
(写真はカメラのキタムラフォトコンテスト入賞作品から)

【年賀状アイデア部門】
あなたのデザインがみんなのヒントに
(写真は「婚活年賀状」)



【あなたの年賀状部門】
自分のものでも、もらったものでもOK
(写真は、渡辺安夫さんの作品「写真年賀状自慢コンテスト2011」自慢大賞)



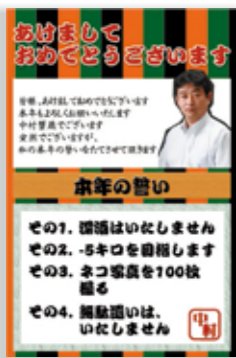
「年賀状アイデア部門」

募集期間 9月15日(木)～11月30日(水)

年賀状アイデア部門は、「こんなアイデアあるよ」という斬新な年賀状を募集します。自分でつくったもの、もらったもの、去年までの年賀状でも応募OK。もらった年賀状は相手に許可を取ってから応募してください。

自分への年賀状

来年の目標や抱負を書いて、自分に送る。年末に、来年の目標・抱負を考えるいい機会にもなりますし、文字にしておくことで記憶に残りますね



年賀状アイデア部門：応募のきまり

- A 写真で勝負コース**
おもしろい、オリジナリティある年賀状のアイデアをお送りください
①はがきを送る
注意：もらった年賀状は相手に許可を取ってください。人物写真の場合は、写っている人に許可を取ってください。応募年賀状の返却は行いません。ご了承ください
しめきり：11月30日(水)
応募、問合せ先：→P48

必勝ポイント

人と違う年賀状を送りたい、その気持ちからスタート。受験に合格、就職活動、婚活、自分をどうにかしたい…なんでも年賀状のアイデアになります。年に1回、送った相手にアピールしたいことをこの機会にゆっくり考えてみてはいかがでしょう。

「企業年賀状部門」

募集期間 9月15日(木)～11月30日(水)

あなたのアイデアが企業の年賀状に採用されるかもしれないチャンスです。企業年賀状部門は、参加企業の年賀状をイメージして応募してください。応募は写真のみ、写真とキャッチコピーを合わせる、どちらでもOK。応募しやすいコースを選んでください。

必勝ポイント

- 応募する企業についてリサーチ
- 1. 企業のホームページを見る
- 2. スローガン、事業内容を見る(商品、サービス、取り組んでいることなど)
- 3. ホームページの写真から連想
どんな写真にするかが決まったら、写真を撮影しましょう。



カメラのキタムラ&スタジオマリオだったら
写真屋さんなので写真を全面に、ホームページから「思い出」をキーワードに使いました

企業年賀状部門：応募のきまり

- A 写真で勝負コース**
企業のイメージにぴったりの写真をお送りください
(タテ、ヨコ問いません)
- ①データ：JPEG、はがきサイズで
- ②プリント：2Lサイズ
- B デザインもおまかせあれコース**
写真にプラスして、企業のイメージに合うキャッチコピーのデザインも編集してお送りください
①データのみ、ホームページ参照
対象企業：カメラのキタムラ&スタジオマリオ、カルチュア・コンビニエンス・クラブ、スターツコーポレーション、岡村製作所、クラブツーリズム、ハクバ写真産業
しめきり：11月30日(水)
応募、問合せ先：→P48

「あなたの年賀状部門」

募集期間 2012年1月1日(日)～1月25日(木)

2012年はこれで勝負
写真を使った年賀状を応募するだけで参加できるフォトコンテスト。応募する年賀状は書き損じでも大丈夫。自分がつくったものでも、人からもらったものでも応募できます。賞金・賞品は総額30万円以上。

必勝ポイント

写した人や写された人、ものから「いま」が感じられるものは人の心に残ります。写真そのものだけでなくデザインや見せ方を工夫してみましょう。上に掲載されている渡辺さんの作品は、建設中のスカイツリーの高さをコピーに。今年つくるなら違う写真とコピーになりますね。



子どもにポーズを取らせ、年齢も入っているので、その年の記念になります
「おもしろいで賞」
松田陽二

必勝ポイント

「すごい」「まあ！」「へえ！……ぱつと見た瞬間に人の目を驚かせ、楽しませ、ハッピーにするものがあると、印象に残ります。伊藤さんの年賀状は、仲良し4人組のスナップを使い、文字はシンプルに配置しています。4人の表情もいきいきしていて新年にふさわしい一枚です。



後ろにいる女性の洋服の色と、文字色がさりげなくマッチ
「おもしろいで賞」
伊藤茂年

必勝ポイント

年賀状は、やはり「あけましておめでとーう」の気持ちを伝えたいもの。写真とメッセージでお祝いの気持ちを相手に届けましょう。



「日々是好日」だけを配置した古森さんの年賀状は、つがいの鳥の写真を使って、見た人の顔をほころばせませす。



協賛企業のイベント

タツノオトシゴ撮影会で来年の年賀状写真を撮ろう

年賀状用の写真撮影ツールをPCC賛助企業クラブツーリズムと協同で開催します。(→P30)

年賀状をつくったらデータ保存で思い出を管理

自分でつくった年賀状。「去年はどんなものにしたっけ？」そんなときはデータにして保管しておけば、いつでも見ることが出来ます。PCC賛助企業カメラのキタムラでは、写真やはがき、イラストなどをCDにデータ保存するサービスを展開中です。

大事な写真をずいずいおたくのために

思い出づくり研究所は、さまざまな思い出の残し方について調べています。東日本大震災以降、被災地では写真を洗って持ち主に届ける活動が活発になっていくにつれて、PCCは、その活動に興味を持ち、「写真救済プロジェクト」として取り組んでいる富士フィルムの吉村英紀さんが書いた日記をお借りして、どんな活動なのかを覗き見しました。

3月22日、「写真をきれいにする方法を教えてください」という問合せがあった。

24日、2000年の東海豪雨のときの「水でくっついてしまった写真の対処法」をHPにアップした。被災地に役立つとツイッターで大反響。

25日、洪水の水と海水では対処法が異なることを考えた。小田原の早川港から海水を汲み、裏山の土を混ぜ、神奈川県足柄上郡(足柄上区)で検証実施。銀塩プリント、インクジェットプリント、インスタント写真。表と裏がくっついた場合、表と裏の場合など60パターンで検証した。

被災地でも自衛隊や地元ボランティアの活動が報道され、写真救出の重要性、写真の大切さが広まってきた。

4月9日、社員3人で宮城県気仙沼市の被災地、階上中学校へ。写真を救うボランティアをしていく。

6月末までには東北地方延べ約70ヶ所の避難所・自治体を訪れ、30カ所以上で洗浄のレクチャーをした。

6月末から1カ月は被災地の写真を預かり、社員・OBとその家族のボランティアで写真洗浄している。社員全体で取り組んでいるプロジェクトだ。

22日「写真救済プロジェクト」を立ち上げた。23日から週末を中心に富士フィルム社員が現地訪問している。



震災で写真の大切さを改めて伝える新聞各紙(①4月14日 読売新聞、②3月22日 日本経済新聞、③3月22日 朝日新聞、④3月30日 朝日新聞、⑤3月29日 読売新聞)



上:60種類のサンプルを作り、検証
下:被災地で写真を洗う人々(七ヶ浜町のサッカースタジアムで)



- 実際に写真を洗う**
- ① まず水に浸します
 - ② 写真同士や写真がアルバムにくっついている場合は、隙間から少しずつ指を入れてはがしていきます。無理そうなどきは、しばらくの間漬ければなしに
 - ③ 汚れは指の腹か筆などを使い、ていねいに落とします

1 プリント

プリントで目に見える形にして残しましょう。家族で写真やアルバムを囲んで思い出を楽しんでもプリントなら大丈夫。

2 データ化

写真のデータはCDなどに焼いておく、プリントした写真がなくなっても、また複製することが出来ます。

3 ストレージサービス

インターネット上に写真をアップロードしておけば、方がパソコンなどが壊れても写真を見ることが出来ます(↓P16)。

旅 旅先で荷物が増えても収納力に余裕があります。

サイドのジッパーを開くと収納容量が30%拡大

Black スカイブルー マイカ

Lowepro The Trusted Original Since 1967

パスポートスリングシリーズ Passport Sling series 各¥8,610

内寸法
メイン収納部:W130×H380×D160mm
カメラボックス:W105×H190×D190mm

●機材を保護するボックスは取外し可能
●折りたたんで他のバッグに入ります

速 シャッターチャンスを見逃さない速写性能。

●身体側から開くフラップ
●メモリーカードポケット付

all weather AW cover

オールウェザー-AWカバー

トップローダーズーム 55AW Top Loader Zoom 55AW ¥7,455

内寸法:W160×H260×D110mm

●トップローダーズームシリーズには、55AWの他に、50AW、45AWがあります

歩 スピードと軽快さを求める山岳アスリート対応。撮影登山に最適なカメラ収納室付きバックパック。

ウルトラシンチ カメラチャンバー
サイドからアクセスできるカメラ収納部は、パッド入りの壁と仕切りがカメラを保護、さらにフラップをドローコードで締め込むことで、どんなに揺れても完璧に機材を保護します。(PAT,P)

all weather AW cover

オールウェザー-AWカバー

フォトスポーツ200AW Photo Sport 200AW ¥35,700

上部収納部容量:13.9ℓ
カメラ収納部内寸法:W195×H230×D90mm

●地面に下ろさずにカメラが取り出せるサイドアクセス
●三脚取付け対応

all weather AW cover

オールウェザー-AWカバー

バッグ本体に収納されているレインカバー。風雨、砂埃などから機材を守るだけでなく、地面に敷いて物置きなどにも使える特許取得の機能です。

ロープロ 検索

輸入販売元 ハクバ写真産業株式会社 お問い合わせ先 受付センター TEL: 0568(85)0898 FAX: 0568(85)0899

デジタル一眼は、どこまで小さくなれるのか。

手のひらにのせてみる。そのサイズと存在感に息をのむ。ポケットにすっぽりとおさまる、世界最小・最軽量*ボディ。そこに、デジタル一眼の才能を惜しみなくつめこんで。一眼レフカメラをつぎつぎと小型化してきたペンタックスが考える、それは、デジタル一眼のあたらしいカタチ。

デジタル一眼の進化系。ナノ一眼はじまる。

PENTAX Q

http://www.pentax.jp/japan/products/q/

【PENTAX Q レンズキット】8月31日発売 【PENTAX Q ダブルレンズキット】9月中旬発売予定 すべてオープン価格 ※2011年8月1日現在、レンズ交換式デジタルカメラにおいて。

思い出
発見講座

街中すべてが写真の主役
被写体大辞典 第2回

秋編

カメラ片手に歩いていると、一人なのに一人じゃないような、そんな気分になることはありませんか？ いろいろな思いを巡らせながら撮る秋の写真は、その空気までとじ込めているよう。秋も、カメラの目で散歩してみよう。

紅葉 【こうよう】



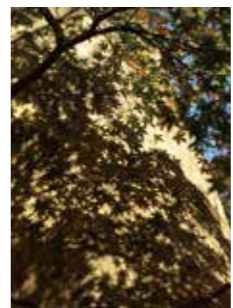
【映える】牧寄芳彦

——映りこみ
ガラスを通して見る紅葉の世界は、直接見るのとは一味違ったノスタルジックな雰囲気を出しています。撮影した牧寄さんは、ガラスに映りこんだ景色を見て、思わずレンズを向けたそうです。また、歴史ある建物のガラスに近代的なものを写して、その時間のギャップを表現するのもおもしろいです。



背景

あつちから撮ってこつちからも撮って。主役の紅葉をあえて後ろにもつていく。写真を撮っている人だから気付ける紅葉狩りの楽しみ方です。



影

明るい色の木に映る影絵。ときどきは目線を上にして歩いてみましょう。ハッと気づいたときにシャッターを押すわくわく感がなんともいえません。

光

葉がみずから光るイルミネーションのように見えます。光の方向や、紅葉のほかに何を入れて撮るか、組み合わせや構図をいろいろと試してみましよう。



耳

かたち優先で撮る。おやおやなんだ？ と面白く感じたものを、そのまま撮る。床島さんは耳のようなかたちに惹かれ撮影したとのこと。何に惹かれて撮りたいと思ったかを考えて、その魅力を表現できる構図を考えてみましょう。



【耳】床島央明



【静と動】別宮幸二

お坊さん 【おぼうさん】

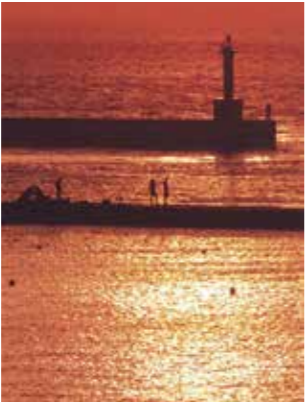
凛としたたずまいのお坊さんを。別宮さんはお坊さんを撮るために1時間待機し、あきらめて帰ろうとしたところを通りかかり、挨拶して連写。「1枚の写真のなかにお坊さんの静と家族の動を入れたところがポイント」とのこと。写真のなかで動きが交差する写真を意識してみるのもいいですね。通路がフレームのようになると、イチヨウの黄色がより鮮やかに見えます。



【晩秋】増尾恒太郎

縁側【えんがわ】

自分の家のなかにも作品が隠れています。増尾さんの写真は木の質感の表現がお見事です。いつも過ごしている家のなかでも四季を感じて撮影してみましよう。



【夕陽のころ】本島宏一

秋の海【あきのうみ】

夏のにぎわっている海から、静かな秋の海にかわると、木島さんの写真のように夕日を受けてキラキラ輝いている水面をいつまでも覚えていたくなります。広がりを感ずる海はついヨコ位置で撮りたくなりますが、タテにして奥行きを出すのもよいですね。

お寺【おてら】

水に反射する夕日、温かさが残る夕日の空気まで写しこみたいと強く願いながら撮影。いつもの散歩コースにお寺があったら、たまにはカメラを持って散歩してみるのもいいかもしれません。



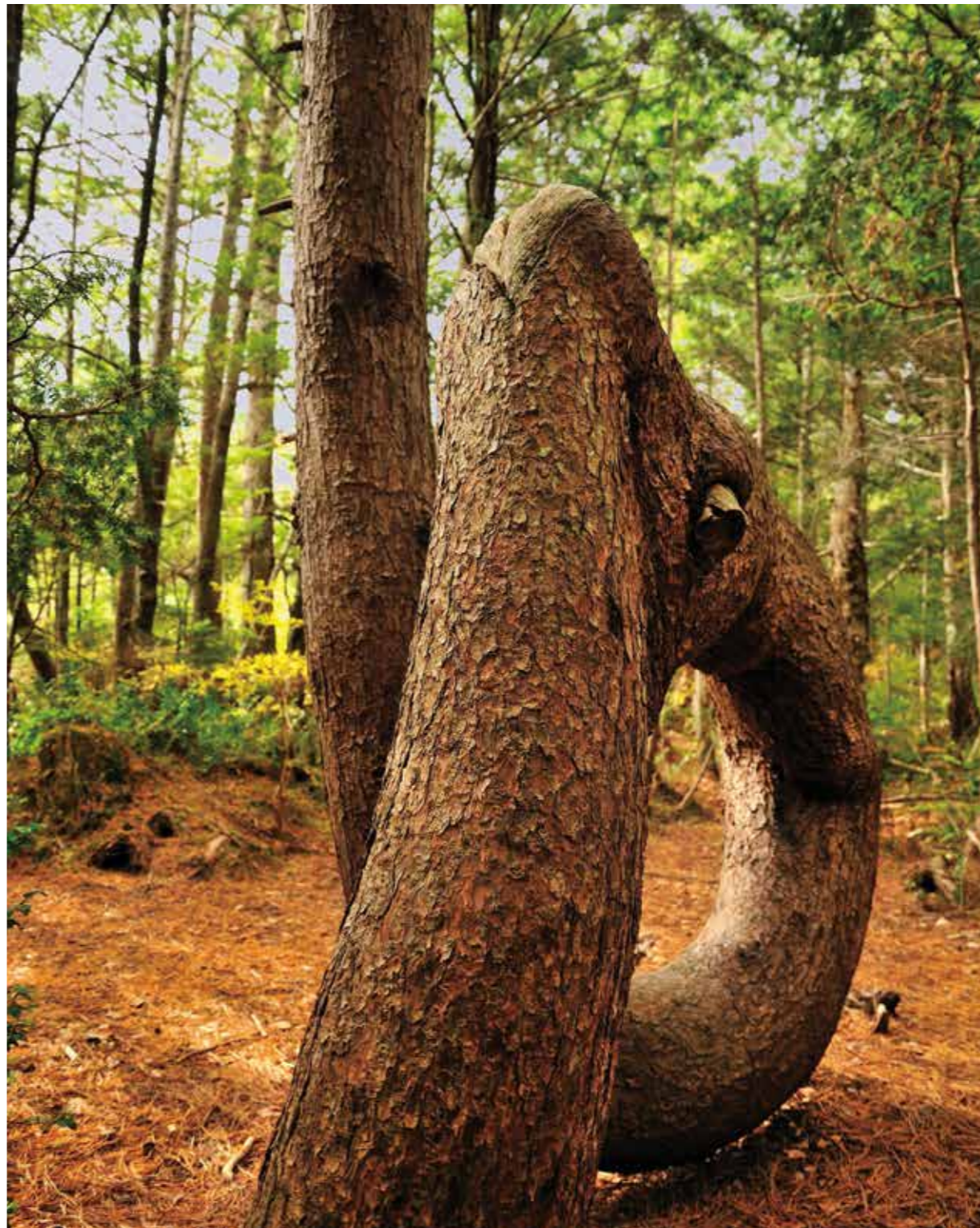
月【つき】

毎日がうかたちで現れる月。シャッタースピードを速くすると簡単にクレイターまで写せます。空気が澄んだ秋冬の空に、月が見えたら撮る。毎日かわる月のかたちに惹かれます。十五夜の夜はもちろんです。いろいろなかたちの月を写してみましよう。



みなさんのこれだと思ふ被写体自慢をお送りください(テーマ:冬) (→P48)

もう一歩踏み込むことで、出逢える自然があります。



タイトル:「生き心」(長野県・乗鞍岳) 2009年10月24日/撮影者:宮本圭氏(本誌「Aurum」号編集採用作品)

粘れる体力づくりに、毎日の6粒。

毎日の健康と日々を楽しむエネルギーをつくりだすもの、それは毎日のビタミン補給です。しかし加齢と共に多くの人が食生活の変化や偏りから、いつのまにか栄養不足に…。パワーサプライ6は、「日本人の栄養摂取基準」を基に、加齢と共に不足しがちなビタミンB群をはじめ13種*のビタミンを基準値の100%以上配合し、さらにカルシウム、コエンザイムQ10をプラス。1回分6粒を1パックにまとめました。毎日の元気と健康のために、旅のお供に「パワーサプライ6」をぜひお役立てください。

*…ビタミンB₁、ビタミンB₂、ビタミンB₆、ビタミンB₁₂、ビタミンC、ビタミンD、ビタミンE、β-カロテン、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、ビタミンK₁



パワーサプライ6 1箱(30パック入) **5,880円(税込)** 送料無料
栄養機能食品(ビタミンB₁・ビタミンC・ビタミンE)

日清ファルマ販売代理店:(株)ビー・エス・ティ ☎0120-86-2480 販売者:日清製粉グループ・日清ファルマ株式会社

パワーサプライ6 検索 <http://www.bst-japan.co.jp> 商品情報、健康トピック満載 [リブロンウェブサイトへ](#)

お客様 何でも相談室

Q&A

あなたの おすすめフォトブック

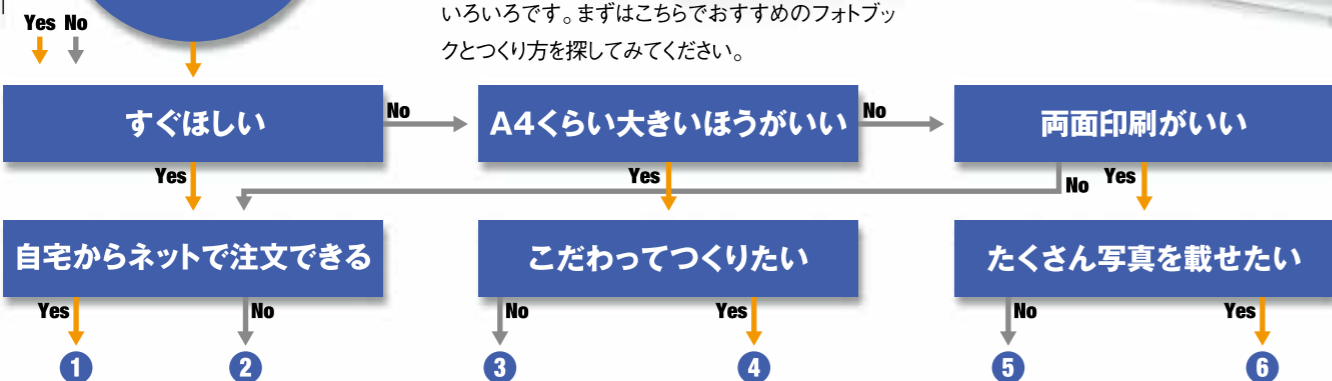
フォトブックのプロ
南雲祐二さん

フォトブックのネット注文に関することはお任せください。商品の仕様や注文方法など詳しくご案内いたします。作成されたい内容から最適なフォトブックのタイプもご提案いたします。

START
フォトブックを作りたい

フォトブックをつくる方法ってどんな方法があるんですか?

フォトブックにはたくさんの種類があり、注文方法もいろいろです。まずはこちらでおすすめのフォトブックとつくり方を探してみてください。



オス	品名	注文方法			仕上がり(最短)	大きさ(mm)	印刷
		お店	インターネット	専用ソフト			
スピードタイプ	1 フォトブックスクエアプラス	○	○	○	当日	152×152	片面
	2 フォトブックスクエア	○	○	○	30分	152×152	片面
プレミアムタイプ	3 ベーシック	○	○	○	5日	210×210	両面
	4 フリーレイアウト	○	○	○	5日	280×210 210×280	両面

オス	品名	注文方法			仕上がり(最短)	大きさ(mm)	印刷
		お店	インターネット	専用ソフト			
プレミアムタイプ	5 ベーシック	○	○	○	4日	121×121	両面
	6 シンプル100	○	○	○	5日	143×143	両面

※専用ソフト:「フォトブック直行便」
フォトブックの注文に特化してつくられたソフトです。カメラのキタムラホームページからダウンロード無料ですぐに使えます。いつでも好きなときにゆっくりご注文ください。

注文も自分のタイプで 選べるフォトブック

お好みの注文方法は見つかりましたか? フォトブックはいろいろな種類があるので、まずは自分の環境に合わせて、注文方法から選んでもいいかもしれませんね。
今回登場したフォトブックのおすすめポイントをご紹介します。

スピードタイプ

最短で30分、自宅で作成しても当日には仕上がるというスピードが最大の魅力です。ほしいうと思ったらすぐできる人気のシリーズです。

ビッグタイプ

大きいサイズで迫力ある写真を残せるタイプです。本格的な仕上がりで、厚みと高級感のあるハードカバータイプも選べます。

プレミアムタイプ

両面印刷のフォトブックに、豊富なデザイン、カラーを選ぶことができる定番タイプです。写真にあった表紙デザインを決められます。

シンプルタイプ

100枚もの写真が入るタイプです。写真選びの手間がかからないので、旅行などで、たくさん撮ったときなどにオススメです。

ほかにもさまざまなタイプのフォトブックがあります。詳しくはカメラのキタムラホームページをご確認ください。



お客様 何でも相談室
☎050-3033-0066

電話番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようお願いいたします



<http://www.kitamura.jp>

キタムラ フォトブック 検索

Thanks for Coming

多くの仲間知り合えた。あなたと技術を磨き合えた

「楽しく撮影!」の精神を伝える



三菱商事写真同好会2010年写真展
2011年2月17日(木)~2月23日(水)
フォトギャラリーキタムラでは4回目の写真展でした。テーマを設けず、自由に撮るのが三菱流。個性あふれる作品を展示しました。会員も増え、同好会のモットー「楽しく撮影!」が浸透してきた気がします。

実を結んだ日々の努力



第12回新風景写真塾作品展
2011年2月24日(木)~3月2日(水)
16年目をむかえた竹内敏信先生の新風景写真塾「受講生作品展」をおこないました。受講生の日々の努力の成果を結実させた写真展になりました。皆様のご来場を心より感謝いたします。

仲間とともに次のステップへ



第3回NK-5写真同好会写真展
2011年3月3日(木)~3月9日(水)
NK-5はニコンカレッジを受講した仲間で作った写真同好会です。今回は発足して3年目の集大成であると同時に、次のステップへのチャンスをと考え企画しました。全員楽しみながら一生懸命おこないました。

銀塩写真にける熱意



大型カメラ写真展
2011年3月10日(木)~3月16日(水)
私たちは大型カメラ「エポニー」を使用し、真の写真を目指して撮影しています。世の中デジタルカメラ化が進みましたが、私たちは銀塩写真にこだわり努力しています。今回は3回目の写真展となりました。

安全をモットーに無理のない撮影で



エーデルワイス・クラブ写真展
2011年3月17日(木)~3月23日(水)
55周年を迎えたエーデルワイス・クラブは、女性だけのクラブという特徴のある会です。現在は140名の会員がいます。安全登山をモットーに、自分自身の力量で山を選び撮影をおこないました。

記憶に残る風景



第10回ニコールクラブ東銀座支部写真展
2011年3月24日(木)~3月30日(水)
ニコルが主催する「ニコ塾(現ニコンカレッジ)」の卒業生が中心になって2003年に創立したクラブです。現在会員数は30名。年1回の写真展を実施し、今回は第10回「記憶に残る風景」を開催しました。

赴くままの個性を大切に



第22回UPCフォトクラブ写真展
2011年3月31日(木)~4月6日(水)
UPCフォトクラブは、今年で22年目となる写真愛好家グループです。月に1回の例会を催し、年に2~3回の撮影会を実施しています。各会員の赴くままの個性を大切に、感性を磨く作品づくりに励んでおります。

ユニークなおサルさん大集合



光谷英彦写真展「世界のモンキー大集合」
2011年4月7日(木)~4月13日(水)
地球上には多種多様なおサルさんがいます。今回の写真展では、そんなおサルさんのユニークな顔やユーモラスな表情を追いかけました。「こんなサルがいるのか!」と思ってもらったのではないのでしょうか。

クラブの皆さんの傑作を発表



第16回キヤノンフォトクラブ東京フラワー写真展
2011年4月14日(木)~4月20日(水)
今年、クラブは第17期目に入り、今回の写真展は第16回を迎えました。昨年は都会上、有志のみの写真展となりましたが、今年は各人それぞれの傑作を発表することができました。

結成23年目になりました



第23回写真同人向ヶ丘写真展
2011年4月21日(木)~4月27日(水)
結成23年目の会になります。年に1回写真展を開き、自選の作品を持ちよって、全紙サイズで展示しています。テーマは主に自然風景で、今回は24点ほど展示しました。

一味違う旬な写真「写旬」



読売新聞写真部写真展「写旬V」
2011年4月28日(木)~5月11日(水)
5回目を迎えた「写旬」展。「写旬」とは読売新聞の写真部員が、普段とは一味違った視点で、旬なコト、モノを取材したものです。読売新聞連載の「写旬」から、1年間分の約50点を展示いたしました。

絆を深めた仲間と楽しんだ結果を



第5回CAMARADE写真展
2011年5月12日(木)~5月18日(水)
CAMARADEは「仲間」の意。第5回目を迎え、より仲間の絆は深まり、楽しく写真を撮っています。写歴写真はそれぞれに、成果のあった人もいまいの人も、写真を楽しんだ1年間の結果を展示しました。



るるるの散策隊の背後から。赤くなりかけの紅葉のコントラストが絶妙です。

From Gallery

御苑写真三昧

るるる 見る・撮る・感じる

「四季」編集部でぶらぶら散歩



都心なのに緑の匂い香るおしゃれな通りは、それだけで被写体になりそうです。



集合場所のフォトギャラリーキタムラ。お手製の周辺マップももらえます。

フォトギャラリーキタムラに集合する訳とは
初秋某日、新宿御苑を写真三昧で楽しんでしまおうと、「四季」編集部で結成された「るるるの散策隊」。まずは、東京・新宿にあるフォトギャラリーキタムラに集合しました。ねらいはもちろん写真展。ほかの方の作品を見て自らを刺激し、これから始める写真撮影の士気を高めるのが目的です。

るるる 御苑写真三昧を楽しむ三ヶ条

- 見る** 写真展で撮影の士気を高める
- 撮る** 被写体はたくさん。事前にある程度何を撮るか決めておく
- 感じる** 復習は大切。ギャラリーで自分講評をする

おしゃれな裏通りを歩いて新宿御苑へ
ギャラリー鑑賞を終えて、集合場所から裏手に出ると、そこは新宿御苑が間近の閑静な通り。新宿御苑に到着すると、広大な敷地内に豊富な種類の植物や庭園など、被写体が満載。事前に何を撮るか決めて撮影をするとういでしょう。

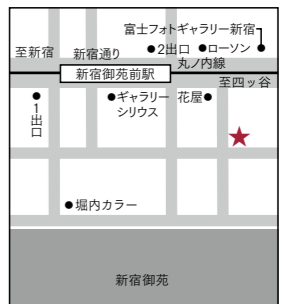
締めくくりは自分で講評
新宿御苑の大木戸門から外へ出ると、5分もかからないところに富士フォトギャラリーがあります。そこで、今回の撮影を振り返りました。ギャラリーの作品と自分の写真を見比べると、本当に勉強になります。短時間でも写真展ふたつと撮影を楽しめる新宿御苑を、この秋に満喫してみたいかがでしょうか。

フォトギャラリーキタムラ 大阪・豊中
豊中市西緑丘3-10-7 カメラのキタムラ 豊中・豊中店2F
☎06-6855-6645
10:00-18:00※写真展最終日は15時まで 定休日/年中無休(年末年始は除く)



フォトギャラリーキタムラ 東京・新宿
新宿区新宿1-2-6 御苑花忠ビル1F
☎03-3341-7577
http://kitamura.jp/photogallery/
10:00-18:00(土曜日11:00-17:00)
※写真展最終日は15時まで 定休日/日・祝祭日

フォトブックサービス中
フォトギャラリーキタムラ東京・新宿では、ギャラリーをご利用いただいた方に展示した写真や記念写真をまとめたフォトブックをプレゼントしています。





真上達スパイラル方式

クラブツーリズムで

東京百年を撮り歩く

クラブツーリズムでは、写真がもっとうまくなるように撮影ツアー、写真教室、フォトコンテストの3つのイベントを用意しています。3つはつねに隣り合い、つながり合っています。繰り返すほどステップアップ。PCCは「写真上達スパイラル方式」と名付けました。



芦ノ湖から望む富士山 撮影:宮崎広士さん
([美しい日本の風景1000]より)



稲村ヶ崎からの江ノ島 提供:鎌倉市観光協会



旅で写す

歩いて健康、撮影でなつとく
東京百年撮影さんぽ

みなさんは昔の東京の姿を知っていますか？クラブツーリズムとPCCのコラボレーションツアー「東京百年撮影さんぽ」は由緒ある場所や、ビル郡の中にある歴史など、歩きながら昔を想像し、写真を通じて過去に触れる歴史散策撮影ツアーです。東京都内を日帰り巡るので、近すぎず遠すぎず、適度な歩きごたえを感じることが出来ます。そしてメインの撮影で技術を磨き、歴史の知識も勉強できる、まさに一石三鳥のツアーになっています。どこか懐かしくて、どこか新しい東京を歩いてみましょう。

空間と時間を旅する
「東京百年散歩」(仮)

田山花袋の名紀行文を今と重ね合わせて紹介。

[出版社] 辰巳出版
[定価] 1300円(予価)
[発行日] 10月末発売予定

表紙はイメージです



新江ノ島水族館のタツノオトシゴ (イメージ)

「来年の年賀状はこれで決まり！雪化粧の富士山とタツノオトシゴを撮ろう！」ツアーでは、縁起のいい富士山と、来年の干支「辰」にちなんだ、かわいらしいタツノオトシゴの撮影ができます。富士山は芦ノ湖と稲村ヶ崎の二ヶ所で撮影でき、新江ノ島水族館では数種類のタツノオトシゴが撮影を待っています。年賀状を意識しながらの撮影は普段と違う楽しみになります。こちらPCCとの協同ツアーですので、クラブツーリズムやPCCのフォトアドバイザーがカメラの使い方から、撮影方法まで案内してくれます。初心者の方も安心して参加できますね。

詳しくはクラブツーリズムホームページでご確認ください。



1街で学ぶ

PCC協同文化祭セミナー

クラブツーリズムでは、ウォーキングや登山、スケッチ、写真などを、これから始めたい人や、もっと深めたい人のために「文化祭」を年に数回行っています。今年の7月には約2000名の方がセミナーに参加しました。今回は11月3日の文化の日です。PCCと協同のセミナーも2つ開催されます。撮影を通して文化や歴史に触れながら、自分のオリジナル年賀状をつくってみてはいかがでしょうか。



たくさんの方が熱心に説明を聞いていました

(1)「東京百年撮影さんぽ」講座
東京の昔の姿を、写真を通して歴史を感じながら思い描きます。百年の時間経過を現代の東京空間に訪ねるセミナーです。

(2)「100年前の東京の今に繋がる5つの不思議」
①撮り方ひとつで都内での写真を作品にするコツ
講師 ● 高橋幸雄
(クラブツーリズム歴史講師)

(2)「フォト嬉し」
写真年賀状づくり講座
年賀状を作成する前に聞いておけば、いつもと一味違う年賀状をつくれます。あれもこれも使えるアイデア満載セミナーです。
①撮りためた写真から年賀状に使う写真を選ぶコツ
②パッと見た瞬間に驚かせ、楽しませ、幸せにする年賀状
③「今」を伝える年賀状
④新年の気持ちを写真と言葉で伝える年賀状
⑤年賀状コンテストに挑戦

講師 ● 板見浩史
(フォトエディター)年賀状普及協議会「写真年賀状自慢コンテスト2011」審査員



3フォトコンテストに応募する

2012年「クラブツーリズム・カレンダー」写真コンテスト
季節感のある旅の写真が撮れたなら、カレンダーコンテストに応募するのがおすすめです。応募締切は9月30日。まだまだ間に合いますので、詳しくはクラブツーリズムホームページでご確認ください。

写真年賀状コンテスト

とっておきの旅の写真が撮れたのならば、年賀状にしてコンテストに応募しましょう。書き損じたものでも応募できるので気軽に応募ください。募集期間などの詳細は本誌20ページに掲載しています。



クラブツーリズム・カレンダー(2011/見本)

テーマは「美しき、強き国-Nippon-」。クラブツーリズムのカレンダーにあなたの作品を飾りませんか。



写真年賀状自慢コンテスト2011
旅の思い出 小濱登世子さん

関東発撮影ツアー 関東撮影講座



資料請求番号 I01720-689
資料請求番号 IC2100-689
Tel. 03-5323-6990
[営業時間] 月~土 9:15~17:30
日・祝は休業

名古屋、関西発の撮影ツアー・講座パンフレットも用意しています。
●名古屋撮影ツアー・講座
資料請求番号:IF0379-689(Tel.052-300-0011)
●関西撮影ツアー・講座
資料請求番号:IG0300-689(Tel.06-6733-0090)
その他全国でさまざまな撮影ツアーも開催しています。最新情報はホームページへ。

クラブツーリズム 写真 検索

木の股から太陽がぎりぎり出ない位置にフレージング

ロケが行われたのは東京・奥多摩地方。まず訪れた海沢の四滝では、すでに紅葉が進み、落葉が滝つぼにたまり、水の流れと紅葉をどのように表現するか、DVDで詳しくレクチャーされています。

つづいて向かった青梅にある紅葉の有名な庭園では、『フォトコンライフ』編集部が萩原さんに直接指導される場面が。

教えてもらったのは、木の間から太陽をねらって撮る方法。木の股に太陽が出るか出ないかぎりぎりをねらうと、フレアやゴーストが出ずに太陽の光をうまく取り入れられます。ちょうどよい場所に太陽が来るように、腰を落とし少しずつ位置をかえてシャッターを切ると、萩原さんが最初に見せてくれた見本の通りのような写真が撮ることができました。そのとき、ただ木の間から太陽をのぞかせるだけでなく、フレージングを工夫して木の幹を入れるより、枝が広がり逆光で紅葉が透けている様子を撮ると、よりいっそう効果的な写真になります。カメラの設定は、露出を+1や+2など、明るめにしておくとよいでしょう。

ISO感度を上げるとぶれにくい

他にも、風が強く、モミジなど小

さな葉っぱが揺れてブレやすい場合は、ISO感度を高くしてシャッタースピードを上げると、ブレを防ぐことができます。赤く染まったモミジをそのまま撮っても美しいですが、萩原さんは木の幹に写ったモミジの影を撮るのに、手前に写っているモミジを前ぼけにするテクニックを披露。ちよっとした工夫やアイデアで自分らしい写真が撮れるとアドバイスしています。



セリフを“噛まない”萩原さんのおかげで、撮影はスムーズに



萩原さん指導のもと、編集部が撮った1枚

入選をつかむあの手この手

自分らしい観点で撮った作品が勝ち残る

『フォトコンライフ』は全掲載作品を選評つきでおくるフォトコンテスト専門マガジン。うれしいDVDつきです。



写真：萩原史郎さん

達人が教える「入選をつかむあの手この手」

『フォトコンライフ』巻頭特集は、テーマに沿った写真家がさまざまなシーン別の撮り方を細かくレクチャー。今回は「入選をつかむあの手この手」。DVDにも登場した萩原史郎さんの作品も、大きく見ることができます

『フォトコンライフNo.47』
2011年秋号 9月10日発売

お求めは全国の書店かカメラのキタムラ店頭で

双葉社刊
〒162-8540
東京都新宿区東五軒町3-28
TEL.03-5261-4818(営業)
http://www.tutabasha.co.jp

三好和義出演DVD
ただいま制作中

『フォトコンライフ』No.49号からは、特別付録DVDに三好和義さんが出演予定。桜のシーズンに春号の収録が行われました。どんなレクチャーを見せてくれるのか、今から楽しみです



萩原史郎

1959年山梨県甲府市生まれ。日本大学卒業後、季刊「風景写真」(*現在は隔月刊)の創刊に携わり編集・発行人を経験。退社後フリーのカメラマンに転向。現在自然風景を中心に撮影、執筆活動中。日本自然科学写真協会会員(SSP)、日本風景写真協会会員(JNP)

紅葉撮影 感度を上げてぶれにくく

「フォトコンライフ」
付録DVDを覗き見

9月10日発売の「フォトコンライフNo.47」特別付録DVD。その「コーナー」萩原史郎の紅葉撮影塾では、風景写真家の萩原史郎さんが錦秋から晩秋にかけて姿をかえる紅葉のさまざまな表情を撮るテクニックをレクチャー。紅葉と水、紅葉と滝、紅葉と影、紅葉をほけに使う... DVDで紹介されていることから、今すぐ使えるワザを2つ紹介。



女性写真家の素顔に迫る「女流の流儀」

『フォトコンライフ』連載のなかでも人気のコーナーのひとつである「女流の流儀」。写真家の今までの半生を振り返りながら、作品づくりの核心へ迫ります。今回は読者アンケートでも人気が高かった米美知子さんが登場しています



見れば読みたくなる、読めば撮りたくなるP36に掲載している「カメラのキタムラ四季のフォトコンテスト」では、グランプリ受賞者のインタビューつきで、どうすれば上位に入るかのコツがわかります。(『フォトコンライフ』43号より)

主導をとって思い出をのこす

あなたもフォトインストラクターになれる

PCCのセミナーや撮影会でボランティア講師をしているフォトインストラクター。指導だけではなく、みなさんのイベントの撮影など活躍の場が広がっています。



意気込み十分なレンジャーたち

3人で4000人を撮る
5月の大会で、歩く人は4071人。3人でその人数を撮るため、まずは結束を固めて作戦会議。「晴れ男なので、天気は任せてください」と意気込み十分の宮本さんの発言通り気持ちよい青空のもと、3人で撮影ポイントを確認し、タクシードコースをシヨートカットしながら撮りました。たくさんの方が歩いていて「お疲れさまです」と大きな声で呼びかける、コミュニケーション撮影の達人の櫻井さん。歩いている方も手を振ったり、ピースをしたり、楽しい写真になっていました。



歩く人とスカイツリーと一緒に



カメラを操る腕はさすが



ピースを誘導して楽しい写真にする工夫も

撮影はもろもろお手のもの
コースには来年春季に完成するスカイツリーや両国国技館など、観光スポットが盛りだくさん。歩く人と景色を一緒に撮るため、インストラクターの撮影技術が光りました。吉田さんは長時間でも、三脚での定点撮影ではなく、アクティブにシャッター音を響かせます。さすがです。写真に写った方からお電話でひとりで参加したから、自分の写真を撮ってくれて、いい記念になったよ！と嬉しいお言葉をいただきました。インストラクターの皆さんの活躍の場が広がっています。

思い出のこしレンジャーフォトインストラクター

PCC認定の資格「フォトインストラクター」が、東京で行われた「TOKYOウォーク2011」の公式カメラマンとしてみなさんの思い出を撮ってきました！



横浜の歴史を感じながら撮影



写真・文 のだまゆ

PCCカメラ女子部 Lumiere

前回立ち上がったPCCサークル「ルミエール」。集まったメンバーはひ孫の写真を撮る人から22歳までさまざま。第1回目は7月10日、神奈川県横浜で写真ランチで集まりました。

まずは自己紹介から始まり、よく撮影に行く場所など情報交換。初対面の人が多かったのですが、写真について話し出すと皆さん話が止まりませんでした。笑顔で「旦那をだまして撮影に行くの」という人も。撮影したい場所があると旦那さんにアピールして、レンズを貸し借りしながら一緒に撮影に出かけているという微笑ましい話も聞きました。いつも撮っている被写体も、「日本各地のベンチを撮っている」人や、「生命の希望を感じる花のつぼみを撮りたい」など人それぞれ。



関東以外の皆さんも入部お待ちしております。PCCブログで情報交換をしたり、作品を「フォトライフ四季」に掲載したり、楽しく交流しましょう。(横浜の撮影会に集まったみなさん)

メンバー大募集

PCCカメラ女子部に参加希望の女性(女性のような可憐な気持ちで写真を撮っている男性も可)は、フォトカルチャー倶楽部 野田までお電話またはメールでご連絡ください。また、サークルをつくりたい！サークルに入りたいと思った方もお気軽にご連絡ください。TEL. 03-3356-3552 satsuei@nppopcc.jp

第2回目の活動

[10月9日12:30~14:30 東京 押上駅] スカイツリーの近くで写真の話と撮影をしましょう。「フォト五七五」にも挑戦します。10:00~12:00は種清先生の写真教室があります(→P36)

大きな目標は写真展
ルミエールのひとつのテーマ「さまざまな世代が、写真という共通の話題で盛り上げられる場にした」。ひ孫さんを撮っている人から22歳まで、写真を通して話は大盛り上がり。写真仲間同士で参加した2人組は、今度一緒に写真展を開催することのこと。「ルミエール」展もした。いなあと夢がひとつできました。

フォトインストラクター 至高の作品

朝日新聞社・全日本写真連盟主催 東京スカイツリー写真コンテスト 最優秀賞 受賞 樋口 徹さん



「クリスマスプレゼント」 ツリー単体では無機質な鉄の塔になってしまうので、昨年末に2日限りで工用照明がクリスマス点灯された際に、緑や青、オレンジに輝く上部を望遠で引き寄せ、闇に浮かぶ不夜城のようにねらいました。

PCC会員おすすめ写真クラブ
北九州市立年長者研修大学の写真クラスを卒業したメンバーが、さらに知識・技能を磨いてコンテストや写真展に出展できるよう上達したいという思いで立ち上げました。高橋光男先生の教えのもと撮影会と講習会を月に2回活動をしています。撮影会は動物園や水族館に行ったり、山口県東後畑の棚田からイカの漁火を撮ったり、アングルの選び方や撮影場所・時間など毎回新しい学びをしています。(代表 古賀 靖子)



暗闇の中での赤い鳥居の撮影方法を学びました



1人10点の作品を持ち寄り講評

今月のサークル 広大なチューリップ畑に感動

写真の腕を磨くために、代表の本木儀和先生の指導で月に1~2回撮影会をしています。春に行った広島県世羅郡の世羅高原農場「チューリップ祭」撮影会では広大なチューリップ畑に感動しながら、構図などを学び楽しく撮りました。そこで田村啓子さんが撮った作品が「世羅高原農場 チューリップフォトコンテスト2011」で金賞を受賞しました。(代表 山根 眞造) <http://blogs.yahoo.co.jp/imagiyaatarou>



チューリップ撮影会には35名中14名が参加

コンテスト入賞作品「きれいだね」

また、活動報告をお待ちしております！

募集 あなたもPCC認定フォトインストラクターに

あなたの力で多くの方に写真の楽しみを

2011年度開講予定

新横浜開催会場日程 (定員15名)
2011年11月19日(土)
2011年12月17日(土)
2012年1月14日(土)
2012年2月25日(土)

大阪開催会場日程 (定員15名)
2011年11月13日(日)
2011年12月17日(土)
2012年1月21日(土)
2012年2月18日(土)

フォトインストラクター 検索
TEL 03-3356-3552

受講資格
フォトマスター検定エキスパート、1級、準1級のいずれかの取得者で、PCC会員の方のみの限定講座です。

取得の流れ
フォトインストラクター必須講座(1コース4回)を受講後、ナビゲーターが総合判断します。
ナビゲーターは、新横浜講座担当は秦達夫先生、大阪講座担当は田邊和宣先生です。

資格認定後の活動
ステップ1 実践のイベントにサポートスタッフとして参加
ステップ2 各種企画(写真教室など)でPCC推薦のボランティア講師として活動
(例)初めてのデジタル写真講座
ステップ3 現地講師、派遣講師として活動
すでに各地で活躍中の方もいらっしゃいます。お気軽にご参加ください。



左から、宮本 圭さん、吉田久明さん、櫻井靖夫さん
みなさんにいい思い出をつくらうには、自分たちから元気にコミュニケーションをとることが大切です



「日本写真家協会の産土神」
PCC顧問 田沼武能氏

「写真界のマドンナ」PCC顧問
沼田早苗氏

「このころの風景を後世に残したい」
読売新聞写真部長 池田正一氏

司会進行PCC理事長
松尾 喬

1年間に多数のイベントを開催しているPCC。会員の皆さんと写真を撮る喜びを分かち合うため、「楽しく役立つイベントを企画して皆さんをお待ちしています。」最新情報はブログ「らくあればらくお楽しみ」
<http://blog.campan.info/npopcc/>も発信中です。

記念パーティ、写真展、出張講座： フォトカルチャー倶楽部(PCC)

こんなイベントを しています

TOPIC 1 7/1 拡大理事会&PCC会員7万人突破記念パーティ 写真家と今日からお友達

拡大理事会には、顧問で写真家の田沼武能氏、丹地敏明氏、沼田早苗氏や、総勢41社の賛助協力企業が参加。会員のみなさんのためにどのようなイベントやサービス、活動をしていけばいいか、アイデアをまとめ発表しました。

寄せられたアイデアのなかには、「賛助企業の工場見学＆撮影ツアー」、「ホテルのなかにおすすめの撮影ポイント」を揭示

して、旅行先で撮影に出かけてもらう、「撮影後の画像保存の方法を提案」など。今後のPCCの活動指針の参考になりました。

PCC会員7万人突破記念パーティには、PCC会員のほかに、顧問、写真家、メディア、カメラメーカーなどPCCの賛助協力企業の皆さん140名が一同に集まりました。

今回のパーティでも、持参した自慢の写真を写真家から直接講

評してもらえらる「Ammeets」を企画。各テーブルを覗いてみると、増田氏の「こんな写真を撮る奴が憎い！」とお褒めの言葉をいただいたり、丹地氏の「あなたの写真の特性を活かして、トワイライトをテーマに撮るとよい」など具体的で熱のこもったアドバイスが聞かれました。

同じグループの人たちとも写真談議に花が咲きました。



田沼氏も「美しい日本の風景1000」写真展を見学(写真展詳細は次ページ)

拡大理事会のテーブルワークは真剣そのもの



会員が持参したフォトブックを見ながら、的確なアドバイスをする杉本恭子氏



「フレーミングの仕方はね…」吉野信氏は手元の紙をトリミングスケールにしてレクチャー



PCCの会員同士、写真を見せあい話が弾みました



中締めで挨拶をしたのは、PCC「写真賞状自慢コンテスト」入賞者の大野初江さん(左)

PCCに届いた手紙

パーティでは丹地先生に写真を見ていただきました。自分の作品を人に見てもらふことの大事さや作品のまとめ方など参考になりました。これからは、誰が見てもにっこりする写真を心がけたいと思います。ありがとうございました。

神奈川県 山内さん

芸術の季節。深まる秋を楽しみながらテクニックを習得 撮影イベント



種清 豊先生

ここがポイント!

スカイツリーは撮影位置が限られるので、被写体の特徴を探りながら撮影してみましょう。例えば「鉄骨」など、部分的にねらった撮影が行えます

主催 PCC イベント番号 P-1009(実習)、P-1106(講評会)、P-1204(実習)

デジカメマスター

撮影指導 種清 豊先生
日程・開催地 (実習) 「完成間近のスカイツリーを撮ろう」押上駅 [10月9日(日)10:00~12:00]
(講評会) 新宿・フォトギャラリーキタムラ [11月6日(日)13:00~15:30]
(実習) 「新宿御苑で紅葉の輝きをみつけよう」新宿御苑 [12月4日(日)10:00~12:00]

参加費 PCC会員:3000円/一般:4500円
最少催行人員 12名(定員18名)



服部考規先生

ここがポイント!

逆光で輝く紅葉を撮るときは、なるべく重なるの少ない場所を選びましょう。暗い背景で撮影すればさらに輝きが際立ちます

主催 PCC イベント番号 P-1016(講評会)、P-1120(実習)、P-1218(講評会)

これで納得撮影術

撮影指導 服部考規先生
日程・開催地 (講評会) 新宿・フォトギャラリーキタムラ [10月16日(日)13:00~15:00]
[12月18日(日)13:00~15:00]
(実習) 「千葉の京都」本土寺と艶やかな紅葉を撮影しよう! 千葉県松戸市 [11月20日(日)10:00~12:00]

参加費 PCC会員:3000円/一般:4500円
最少催行人員 12名(定員18名)

主催 PCC イベント番号 K-1001、K-1009、K-1030(実習)

季節を彩る秋の心象写真

撮影指導 田邊和宜先生
日程・開催地 (実習) 10月1日(土)大阪写真会館
(実習) 10月9日(日)広島YMCAホール
(実習) 10月30日(日)福岡・都久志会館 [14:00~16:30]

参加費 PCC会員:3000円/一般:4500円
最少催行人員 20名(定員45名)



岡野清人先生

ここがポイント!

デジカメは基本の機能をおさえれば色々な表現ができます。「これが撮りたい」という被写体があるとモチベーションもアップしますよ

主催 PCC イベント番号 P-1008(実習)、P-1021、P-1118、P-1216(講義)

お勤め帰りの写真教室〜はじめてのデジタル一眼〜

撮影指導 岡野清人先生
日程・開催地 (実習) 「映画『コクリコ坂』の舞台を撮る〜横浜・元町から山手周辺〜」 [10月8日(土)10:00~13:00]
(講義) 10月21日(金)「ISO感度・ホワイトバランスって何? デジタル一眼レフの基本的な機能を学ぼう!!」
(講義) 11月18日(金)「光の取り込み方・露出とシャッタースピードの基礎的な知識を身につけよう!!」
(講義) 12月16日(金)「構図の基本とレンズの種類とその使い方〜レンズを変えて印象的な写真を撮ろう!!〜」
[新宿・フォトギャラリーキタムラ 19:00~21:00]

参加費 PCC会員:3000円/一般:4500円
最少催行人員 12名(定員18名)

NEW これから写真をはじめたいあなたに

主催 PCC イベント番号 N-1016、N-1030(講義)、N-1120(実習)、N-1211(講評)

デジタルカメラ講座 はじめの一步

撮影指導 岩田賢彦先生
日程・開催地 (講義) 10月16日(日)「第1回デジタルカメラの基礎講座」
(講義) 10月30日(日)「第2回デジタルカメラの使い方」
(実習) 11月20日(日)「第3回実践!野外で撮影」
(講評) 12月11日(日)「第4回作品講評とまとめ」
[大阪写真会館 14:00~16:30]

参加費 PCC会員:3000円/一般:4500円
最少催行人員 10名(定員15名)

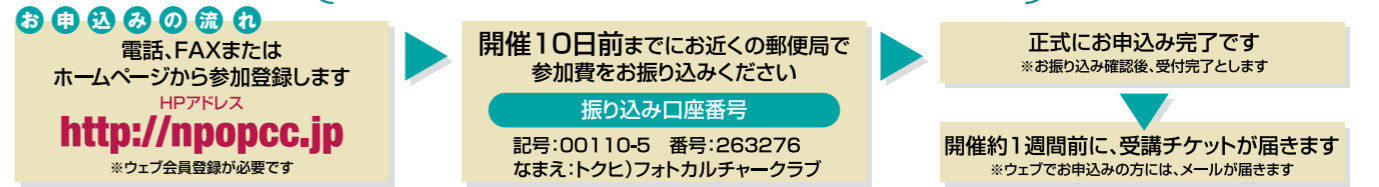
主催 PCC イベント番号 O-1001、O-1113、O-1210(実習)

大阪工工と探検隊

撮影指導 田邊和宜先生
日程・開催地 (実習) 10月1日(土)大阪城公園駅周辺
(実習) 11月13日(日)京橋駅周辺
(実習) 12月10日(土)天満駅周辺 [10:00~12:00]

参加費 PCC会員:3000円/一般:4500円
最少催行人員 15名(定員20名)

(NPO法人 フォトカルチャー倶楽部イベント参加お申込み方法)



(注意事項) ※当日、現地での参加費お支払いはお受けできません※当日、飛び入り参加はお断ります※欠席の場合は必ずご連絡ください。尚返金はできませんのであらかじめご了承ください※振り込み手数料はお申込み者負担となります
個人情報取り扱いについて ①NPO法人フォトカルチャー倶楽部(以下当法人とします)は、イベント申込みの際に記入いただいた個人情報について、お客様との連絡や撮影に関するご案内に利用させていただきます。 ②当法人が取扱う撮影情報やイベント情報、商品情報をお客様に提供させていただくことがあります。上記のご案内が不要な場合はお客様のお申し出により、停止することができます。

お問合せ先 PCC事務局 Tel 03-3356-3552 Fax 03-3356-3559
受付時間 10:00~18:00(土日祝は除く)



TOPIC 4 春日部高校へ出張講座
「のだまゆ先生、
こんな撮れた」

上:被写体を見つめる目は、真剣そのもの。手ブレしやすいのでがちり握って

下:高校生のパワーに負けじと声をはり、体をのぼして説明する、のだまゆ



日経ナショナル ジオグラフィック社とのコラボで、埼玉県春日部高校で写真教室の講師をつとめた、のだまゆ。「コンパクトカメラで作品を撮る」をテーマに、校内で座学をしたあと、近所の神社で実習。高校生は「へえ」と驚きの連続。飲み込みが早く露出補正など次々に設定を試していました。PCCは写真を楽しむ次の世代も応援しています。



TOPIC 3 コクヨ探検
オフィスの未来形を学ぶ

上:青空の下で仕事をする様子を見学。四季を身近に感じつつ働くスタイルでアイデア続々

下:「ガーデンワーク」や階段の昇降でポイントがたまるシステムもあるんですよ



PCCは企業と企業の出会いの場でもあります。コクヨとのコラボで「コクヨ探検隊」を実施。全14社30名が集まり、コクヨの「エコライブオフィス」を見学しました。エコは我慢ばかりじゃ長続きしない。楽しんで取り組むという考え方を教わりました。また、会員の皆さんが写真を楽しめるイベントの提案をさまざまな企業が出し合う場面も。コクヨのオフィス見学は誰でも参加できます。詳細は「コクヨ環境未来」でウェブ検索。



PCC&毎日新聞共催「フォトブック甲子園」受賞作品もテーブルに置かれ、来場者は興味津々



会場になったのは日比谷公園内にある「みどりのプラザ」。クラブツーリズム写真展を合わせて480点の作品が一堂に会しました

TOPIC 2 「美しい日本の風景1000」
撮影に行きたくなる
写真展

[フォトライフ四季が感心したで賞]



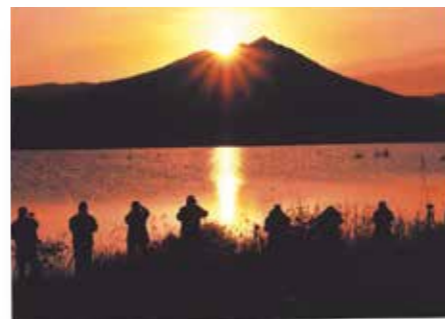
燃える花景色で賞
「天上の花御」 森川玲子



秋の涼しさを表現してで賞
「秋の競演」 飯尾茂子



こわくも思わず見入ってしまうで賞
「渡たりやんせ…寸又峽」小野秀三



アイデア勝負で賞
「筑波山ビューポイントナンバーワン」 植竹紫芳



「これ、どうやって撮ったの？」賞
「流紋」 伊藤利喜雄



http://archive.shinsai.yahoo.co.jp/
情報はリアルタイムで更新されます。あなたの写真が誰かの大切な1枚になるかも

被災地に貼られた
ポスターは、つかの間の癒しを提供
(読売新聞社提供)



TOPIC 5 東日本大震災義援活動
写真を通して
私たちがができること
ポストカード好評

PCC顧問の先生方に写真の提供をお願いしてつくった、4枚セットの義援ポストカードを454セット販売し、合計265,000円を日本赤十字社を通して被災地に寄付しました。

桜ポスターで笑顔に
全国の桜の写真で、東北を元気に。会員の皆さんから送られた約200枚の桜の写真を1枚のポスターにし、被災地に届けました。

TOPIC 6 Yahoo! JAPAN
被災者支援を後援
これからも、あなたの
力をお借りして

「Yahoo! JAPAN 写真保存プロジェクト」の立ち上がりから、写真提供を各所に働きかける支援をおこなっています。PCCホームページでのリンク、メルマガでの紹介、賛助会員への紹介を通して、サイトへ写真が集まるよう呼びかけをつづけていきます。



「美しい日本の風景1000」
フォトカルチャー倶楽部編
日経ナショナル ジオグラフィック社
定価1900円+税

全国のPCC会員が撮影した自慢の撮影スポットを集めた『美しい日本の風景1000』が日経ナショナル ジオグラフィック社から発刊されました。この本の出版を記念して、7月1日から30日まで「美しい日本の風景1000」展を開催。初日にセミナーも行われました。会場でお会いしたPCC会員に直撃すると、「いつも通っている撮影地ですが、本になり展示されると新しい撮影ポイントを発見したような感覚になりました。これからもこの自然風景を撮り続けていきます」(東京都 齋藤さん)。クラブツーリズム主催「緑と水と人旅の写真」展も同時開催され、旅先で撮られた写真1000点が展示されました。**読んで撮る、撮影地の百科事典**
巻頭特集「竹内敏信が見た神宿る日本の風景」では、風景写真家 竹内氏が撮った熊野古道の写真とインタビューを掲載。約1000点の有名な撮影地から隠れた撮影ポイントまでが北海道から地域ごとに案内されています。全国書店、カメラのキタムラ店頭でも販売しています。

写真の力で 社会・文化・環境保護貢献

NPO法人
フォトカルチャー倶楽部
会 員 募 集 中



美しい自然を写そう



美しい地球を守ろう



写真で人の絆を深めて、
すべての生き物と共生しよう

会員の皆様からいただいた会費はPCCの活動を通して、上記のような目的で大切に使われています

社会が、笑顔が つながる、ひろがる

- 「花写真コンテスト」
入賞作品を
福祉施設に寄贈
2009年からつく「秋山庄
太郎記念「花」写真コンテスト」
では入賞作品を全国の福祉
施設に寄贈しています
- 「被災者支援
ポストカード」の
売り上げを全額寄付
写真家の先生の協力を得て
作成したポストカードの売上
を東日本大震災被災地に義
援金として寄付しました。また
会員様のご提案で全国から
様の写真を募集、ポスターに
して被災地に届けました
- 「撮影マナー24か条」
配信で写真愛好家の
マナー向上に協力
環境に配慮しつつ写真を楽
しむために、撮影時に注意す
べきことをまとめた「撮影マナ
ー24か条」を作成し、ホーム
ページに掲載しています
<http://www.npopcc.jp/page/11381.html>
- 「フォトブック甲子園」
開催で思い出を形に
残したい、見せたい、写真は
一生の宝物。フォトカルチャ
ー倶楽部では、「フォトブック」
という新しい思い出写真の
残し方を提案しています
- 「美しい日本の風景
1000」出版
応募者自慢の撮影スポットを
紹介。いつまでも残したい自
然風景を再発見するとともに、
作品応募料の一部を環境
保護活動に寄付します
- 各地開催
フォトコンテストや
写真展に協力
ナショナルジオグラフィック主
催「国際写真コンテスト」、プ
レジデント社主催「環境フォト
・コンテスト」、「日本の祭り」
フォトコンテストや写真集など
に協力。世界平和、エコロジー、
伝統文化保護活動に協力して
います

カメラを、写真を 学べる

- 著名写真家によるプライベート講評
(3枚セット7,000円)
丹地敏明先生、沼田早苗先生、福田健太郎先生、秦達夫先生、
田邊和宜先生、山本学先生などの写真家が丁寧にわかりや
すく講評
*応募用紙はHPからダウンロード、又はお電話でご請求ください
- DVD写真アドバイス
毎月20名様限定。作品をDVD上で無料レッスン。もちろん出
来上がったDVDをプレゼント。官製はがきに①郵便番号②住
所③氏名④電話番号⑤会員番号をご記入の上ご応募ください。
抽選で受講応募用紙をお送りします
- 写真教室や撮影ツアー
さまざまな写真教室・撮影会をご紹介。写真の腕前がみるみる
上達します(→P36)

仲間に、楽しさに 出会える

- 写真愛好家とプロ写真家の出会いの場「アマmeetsプロ」開催
日本を代表する写真家が集結。その場で写真家が作品を講評。ツーショット撮影もできるオ
リジナルイベントに参加できます(→P37)
- 会員サークルをつくる、参加する
会員が5人集まればサークルを立ち上げられます。また既存のサークルに参加することもで
きます。同じ趣味を持つ仲間と新しい写真ライフがはじまります(→P34)

会員特典

PCC会員なら
更新料(年会費)
1,500円



特典
その1
情報誌
『フォトライフ四季』
プレゼント

作品発表の場、交流の場、情
報満載の「フォトライフ四季」を
年4回ご自宅にお届けします



特典
その2
プリント商品の10%割引

PCC会員証のご提示で、
カメラのキタムラなど協力
店でのプリント商品が店
頭価格より10%割引にな
ります

*協力店はHPでご確認ください
*他の割引との併用は不可
*店頭でお支払いされる場合のみ
適用

【対象商品の一例】



特典
その3
賛助会員の特典利用

- キタムラレンタルショップで撮影機材のレンタルがネット表示価格の10%OFF
(店頭でお支払いされる場合のみ適用・他の割引との併用は不可)
- スーパーホテルで通常宿泊費が30%OFF(曜日限定・学生・60歳以上の方対象・一部対象外施設あり)
※ご利用されるホテルにご確認ください
- ニッポンレンタカーでレンタカー利用基本料が約5%OFF
(一部対象外クラス・対象外地域あり)
- 休暇村協会主催の「自然とのふれあい写真教室」への参加費が500円引
などなど
※詳しくはHPをご覧ください

PCC
プレミアム会員なら
更新料(年会費)
3,000円



PCC会員特典に加えて

特典
その4
撮影情報誌
『フォトコンライフ』
プレゼント

双葉社刊 定価1,400円の季
刊誌を年間4冊ご自宅にお届
けします



無料でお届けします

※入会時期により、
お届けする号が変わります



お申し込みは

カメラのキタムラ
カメラのキタムラ店頭で *手数料不要

口座自動振替払いで 必要書類をご請求ください *手数料不要 *毎年の更新手続き不要

クレジットカード払いで ウェブでお手続きが可能です。または 必要書類をご請求ください *手数料不要

24時間コンビニ振込で ウェブでお手続きが可能です。または 必要書類をご請求ください

郵便局振込で 必要書類をご請求ください

約2週間後に会員証・情報誌等をお届けします

フォトカルチャー倶楽部へのご入会・お問い合わせ先

特定非営利活動法人
フォトカルチャー倶楽部 事務局

TEL.03-3356-3552 <http://npopcc.jp>

フォトカルチャー倶楽部 検索

受付時間 10:00~18:00(土日祝は除く) blog <http://blog.canpan.info/npopcc/>

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-20 パレ・エテルネル205

*ご入会後の、ご住所のご変更はお電話でお知らせください

この1枚がプロデビューへの足がかり?

PCCおすすめフォトコンテストのお知らせ

これからチャレンジしたい人に

秋山庄太郎記念「花」写真コンテスト2011



秋山庄太郎記念「花」写真コンテスト2010 グランプリ秋山庄太郎賞
「初夏を彩る」 鈴木義徳さん

『秋山庄太郎記念「花」写真コンテスト』では、故秋山庄太郎先生のご遺志の「写真芸術の振興」「写真福祉支援」の一翼を担い、わが国の写真文化の発展や社会貢献への寄与を目指しています。

応募方法…郵送にて受付いたします。「秋山庄太郎記念「花」写真コンテスト」と明記の上、下記住所までお送りください。
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-4-1 新横浜WNビル7F
カメラのキタムラフォトコン事務局

応募用紙…応募の際は応募用紙が必要です。下記ホームページからダウンロードするか、カメラのキタムラ店頭でパンフレットを入手ください。
<http://npopcc.jp>

応募期間…受付中～2011年10月31日(月)
応募規定…6寸切・8×10(203×254mm)、ワイド6寸切(203×305mm)、A4、カラープリントに限り、フィルム(ネガ・ポジ)、デジタルのどちらでも可。

応募料…3点単位で1,000円(例/1～3点:1,000円、4～6点:2,000円)。下記ゆうちょ銀行口座に入金ください。窓口120円、ATM80円の手数料は応募者のご負担をお願いします。
振替口座番号:00160-3-749869
口座名称:トクヒフォトカルチャークラブ

主催…NPO法人 フォトカルチャー倶楽部
問合せ先…カメラのキタムラ
お客さまなんでも相談室
☎050-3033-0066

フォトブック甲子園2011



こんなフォトブックも登場「フォト本」

まるで本のようなフォトブック、「フォト本」。おしゃれでオリジナル性抜群。
<http://photobook.kitamura.jp>

写真の良し悪しだけでなく、写真の選び方や、背景、文章、レイアウトなど、すべてを含めた表現を競い合う新しいかたちのコンテストです。賞品総額11万円相当。入賞発表は、来年3月10日に発行される『フォトライフ四季80号』と、1月下旬にPCCのホームページに掲載を予定しています。

応募方法…郵送にて受付いたします。フォトブックの裏面に、応募用紙をセロハンテープでしっかりと貼付の上、下記住所までお送りください。
〒160-0004
新宿区四谷4-28-20/丸・エテルネル205
NPO法人 フォトカルチャー倶楽部 事務局

応募用紙…応募の際は応募用紙が必要です。下記ホームページからダウンロードするか、①タイトル、②住所、③氏名、④電話番号、⑤応募テーマ、⑥作品返却希望(希望する・しない)を明記した紙を貼付ください。
※返送ご希望の方は定額小為替1,000円分を同封ください。
<http://npopcc.jp>

応募期間…2011年9月15日(木)～11月30日(水)
応募テーマ…1旅・思い出・祭り、2家族・子育て・ペット、3自由
主催…NPO法人 フォトカルチャー倶楽部
問合せ先…NPO法人 フォトカルチャー倶楽部 事務局
☎03-3356-3552

よみうり風景写真コンテスト2011



風景写真コンテスト2010 グランプリ
「春をよぶ野焼き」岡田加代子さん

風景はもちろん、温もりある光景、ふらりと出かけたくなる空間を作品にしてお寄せください。ただし、撮影地は国内に限りです。

応募方法…カメラのキタムラ店頭にて受付いたします。
応募期間…受付中～2011年9月30日(金) ※当日消印有効
応募規定…2L・4寸切(254×305mm)【ワイド4寸切含む】相当に限定します。

主催…読売新聞社
問合せ先…カメラのキタムラ お客さまなんでも相談室
☎050-3033-0066

「日本の祭り」写真コンテスト2011



日本人の心と美を彩る祭りを、どう写真でとらえるか。地域の伝承を後世に残し、写真表現の可能性を広げる作品を待っています。

日本の祭り2010 腕自慢部門グランプリ
「必中」藤田与四夫さん

応募方法…カメラのキタムラ店頭にて受付いたします。
応募期間…受付中～2011年11月15日(火) ※当日消印有効
応募規定…腕自慢部門:4寸切(254×305mm)【ワイド4寸切・4PW含む】・A4サイズに限定します。腕だめし部門:はがきサイズ・2Lサイズ・A4サイズ相当に限定します。

主催…カメラのキタムラ
問合せ先…カメラのキタムラ お客さまなんでも相談室
☎050-3033-0066

カメラのキタムラフォトコンテスト2011【秋冬】



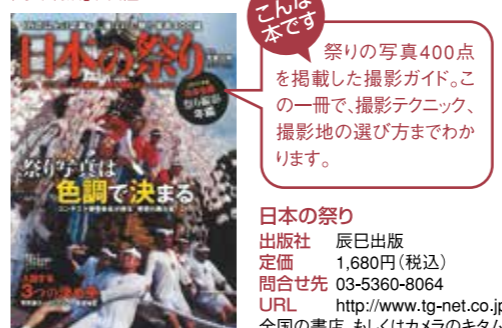
2010秋冬 腕自慢部門グランプリ
「錦秋」後藤賢也さん

応募方法…カメラのキタムラ店頭にて受付いたします。
応募期間…2011年11月15日(火)～2012年3月15日(木) ※当日消印有効
応募規定…腕自慢部門:4寸切(254×305mm)【ワイド4寸切・4PW含む】・A4サイズに限定します。腕だめし部門:はがきサイズ・2Lサイズ・A4サイズ相当に限定します。

主催…カメラのキタムラ
問合せ先…カメラのキタムラ お客さまなんでも相談室
☎050-3033-0066



「豪華絢爛」北山隆一さん



日本の祭り
祭りの写真400点を掲載した撮影ガイド。この一冊で、撮影テクニック、撮影地の選び方までわかります。

日本の祭り
出版社 辰巳出版
定価 1,680円(税込)
問合せ先 03-5360-8064
URL <http://www.tg-net.co.jp/>
全国の書店、もしくはカメラのキタムラ店頭で発売中

プロの祭り写真家・芳賀日向さんが、祭りを深く知る地元の達人に聞きだした撮影テクニックを紹介。テーマは「背景で撮る」です。各地を旅して祭りの写真を撮っている芳賀さんにとって、祭りを撮りつづけている地元の達人たちに出会うことは、大きな楽しみだそうです。ベストポイントや絶好のアングルなど、祭りをよく知る地元の皆さんだからこそ工夫や挑戦に、芳賀さん自身も学ぶことが多いといえます。今回は「背景」に意識した祭りの撮影術を、コンテストに受賞した達人一人ひとりに直接聞きだし、芳賀さんがプロならではの視点も交えて教えてください。

①ネガフィルムで撮影する
②背景を選ぶ
③空に色があるうちに撮影

特集のなかで一段と目を惹く、華やかな山車。達人・北山隆一さんの作品「豪華絢爛」にクローズアップして、「背景で撮る」撮影術の一部をお見せします。八戸三社大祭の前夜祭を撮ったこの作品は、明かりの灯った山車がまるで浮き上がるかのように、巧みに撮影されています。北山さんのこだわりは、
「火祭り」、「神輿と山車」、「踊り」、「花火」に特化した背景の選び方を紹介。そして本誌には巻末特集も含まれており、コンテスト入賞をめざす「入賞するための3つの決め手」や、3人のコンテスト審査員が作品選びについて語った座談会を収録するなど、祭り写真家にとって完全保存版の1冊になっています。

地元の達人に直接聞いた「背景」でとらえる祭り

賛助会員の出版社より届きました！これが のイチオシ記事



Nikonと人気写真雑誌が特別コラボ、かわいらしい「ステキ写真」を撮るためのコンテンツが満載です。
カメラつれてこ vol.5
発行元 ニコイメーキングジャパン
問合せ先 0570-02-8000
全国の家電量販店で配布中
カメラつれてこ 検索

ステキな家族写真を撮るための3つのポイント

写真に残しておきたい被写体といえばやっぱり「家族」。そんな気になるお悩みを、ここでは3つのポイントで解決しています。
家族を撮るうえで、うまく撮影ができないという悩みをもったことは、誰しもあるのではないだろうか。「カメラつれてこ」内のアンケートによると、「家族全員が写った写真が少ない」、「写真がワンパターンになりがち」、「いい表情が撮れない」などの、意見が多く寄せられています。
そこで登場するのが Nikon D5100。画質の良さ、使いやすさにこだわり、初心者向けのデジタル一眼レフとしても愛用されています。
D5100を使った3つのお悩み解決ポイントは
①セルフタイマーは10秒を目安に
②連写機能でいい表情を逃さずキャッチ
③バリアングル液晶モニターで構図に変化を
注目は③のバリアングル液晶モニター。いろんなアングルからの撮影が可能になるので、子どもと一緒に寝そべりながら撮ったり、手を伸ばして上から撮ったりできる優れたものです。どの位置からも楽にモニターを確認できるので、撮ったことのない構図に挑戦できます。
「カメラつれてこ」では、ほかにも、ステキ写真の撮影術を掲載。こんなかわいい冊子が無料とは驚きです。

リコーデジタルカメラの最新防水、防塵モデル

RICOH PX

いつでも、どこでも、持っていきける小型、防水、防塵モデルです。水もホコリも気にしない設計は水中3mで60分の撮影が可能。万一の落下にも備え対衝撃仕様になっています。そして撮影は、カメラを向けるだけで最適に設定されるので、カメラまかせの簡単撮影ができます。自分だけのフォトコミュニケーションツールになること間違いなしです。



株式会社リコー
PMCC ICS販売室
045-477-1552 <http://www.ricoh.co.jp/dc/>

写真の秋 っておきのネタ

食欲の秋ですね。RICOH PXはプレミアムショットモードに「料理」、「スイーツ」モードを搭載していますので、自慢の料理をきれいに撮影できます。防水仕様のカメラなので、つくる過程を濡れた手で撮影しても大丈夫です。

世界最小・最軽量ボディ デジタル一眼カメラ

LUMIX DMC-G3

本体質量約336g、ファインダー搭載レンズ交換式デジタルカメラのボディとして世界最小で最軽量を誇ります(6月13日現在)。機動性に優れ、写真もフルハイビジョン動画も楽しめる新世代一眼です。一瞬の表情をとらえる高速AF、そしてさらに細かくピントが合わせられる新開発ピンポイントAFを搭載しています。



パナソニック株式会社
パナソニック LUMIXご相談窓口(受付9時~20時)
0120-878-638
<http://www.lumix.jp>

写真の秋 っておきのネタ

カメラが自動で風景、人物、接写など被写体を認識、シャッターボタンを押すだけできれいに撮影する「おまかせiA」を活用し、秋をテーマとした思い思いの構図をつくり、素敵な写真撮影を楽しんでください。

SONYの高速AF搭載 デジタル一眼カメラ

α 55

透過ミラーを採用し、高速オートフォーカスと最高約10コマ/秒の高速連写を実現。また常に高速・高精度な位相差検出AFが働く、フルHD動画撮影機能も搭載したデジタル一眼を新発売。

世界最小で最軽量の デジタル一眼カメラ

NEX-C3

有効約1620万画素"Exmore" APS HD CMOSセンサーを搭載した、世界最小で最軽量のデジタル一眼カメラが新発売。「マイフォトスタイル」では自由な写真表現を手軽に楽しめる。

ソニーマーケティング株式会社
0120-777-886
<http://www.sony.jp/chigan/>

写真の秋 っておきのネタ

秋の行楽やスポーツイベントに最適な望遠レンズ「75-300」。α 55の高速オートフォーカスで静止画も動画も心地よくピント合わせができるので、さまざまな撮影シーンに活躍します。

最新のホテルを拠点に 浅草の紅葉撮影はいかがですか

スーパーホテル浅草

11月~12月に全国102棟目としてオープン予定です。浅草駅から徒歩5分、浅草寺の東隣に位置し、境内や周辺のスポット(水上バス・スカイツリー・花やしきなど)と紅葉の組み合わせの写真撮影の拠点にもってこいです。特にスカイツリーはオープン前最後の秋! ぜひ一番新しいスーパーホテルを拠点にして、今しか撮影できない組み合わせをお楽しみください!



スカイツリーと紅葉を撮りましょう



株式会社スーパーホテル
06-6543-9000
<http://www.superhotel.co.jp/>

写真の秋 っておきのネタ

浅草の水上バスは運行するスケジュールにより客船のデザインも変化します。水面の状況や天気、時間帯によっては、同じ構図でもまったく違う画になる可能性を秘めています。ぜひ、複数の顔を持つ浅草へお越しください。

著名な写真家と一緒に さまざまなコースを楽しめます

2011年 キヤノン大撮影会 in 東京

キヤノンの大撮影会は、初心者からハイアマチュアまで幅広いお客様が楽しめる撮影会です。モデルを撮影する「ポートレートコース」、自然や風景などを撮影する「ネイチャーコース」。また、モデル撮影ははじめてという方には「エンジョイフォトコース」。さらに今年新設したコースがふたつ。ご自身のお子様を撮影する「ファミリーフォトコース」。女性に人気の「テーブルフォトコース」など各コースとも著名な写真家が講師を務め、写真を学びながら一日を楽しく過ごせるイベントです。

会期:2011年10月2日(日) 会場:こどもの国(神奈川県横浜市)
当日料金:一般4,000円、キヤノンフォトサークル会員3,000円
(入場料は含んでおりません。各自でご負担ください)

※前売券の設定があり、当日料金と異なります。



キヤノンマーケティングジャパン株式会社
080-5934-2647 <http://canon.jp/satsueikai>

写真の秋 っておきのネタ

秋といえば、行楽やスポーツなど写真を撮りたくなるシーンがいっぱい。いい写真を撮るためには使い方やテクニックの習得も必要。キヤノンの「EOS学園」では、そんな写真の魅力を学ぶことができる写真スクールを開催中。気になる講座を受講して、もっと写真を楽しんでみませんか?

シンプルなデザインの デイパック型カメラバッグ

プラスシェル シティ デイバック M

コンパクトな外観からは想像できない収納力で、普段使いから旅行、ハイキングまで幅広く活用。また、上下2気室タイプなので撮影機材とそれ以外の荷物を機能的に収納。ブラック、レッド、オリーブドラブの3色から選べます。



レッドはコレ

ハクバ写真産業株式会社
0568-85-0898
<http://www.hakubaphoto.co.jp>

写真の秋 っておきのネタ

秋は紅葉や運動会など、屋外で撮影する機会が増えますが、そんな時は、是非サークュラーPL(偏光)フィルターをご利用ください。青空や紅葉などの、本来の鮮やかさが際立ちます! ガラスの反射なども抑えられるので、室内でも役立ちますよ。

自慢の鉄道風景写真、お待ちしております

第4回 タムロン鉄道風景コンテスト 私の好きな鉄道風景ベストショット

鉄道風景写真、鉄道のあるスナップ写真など、鉄道とその周辺を入れ込んだ写真であれば、風景、スナップ問わず応募できます。カメラ、レンズの機種、撮影地域も問いません。渾身の一作から、家族の記念写真まで、広く募集する写真コンテストです。



株式会社 タムロン
03-3251-3860 www.tamron.co.jp

オリンパスPENシリーズに 新たに3機種追加

E-P3 E-PL3 E-PM1

世間が注目し話題となった「E-P1」発売から約2年。新しく世界最速AFを実現した「E-P3」を発売しました。また「E-PL3」、「E-PM1」が続々と発表されています。ぜひご機会があれば店頭でそのよさを体感ください。



オリンパス イメージング株式会社
0120-084215
<http://olympus-imaging.jp/index.html>

新世代 PENです!

写真の秋 っておきのネタ

行楽やスポーツの秋を撮るにはいろんなレンズを携行したいもの。つい大荷物になりがちなのは「コンバージョンレンズキット・3CON-P01」をおすすめします。お持ちの標準レンズに装着するだけで、ワイド・マクロ・超広角撮影が簡単にできます。もちろん小型・軽量で荷物にもなりません。ぜひお試しあれ。

字が小さくてすみません。でも掘り出しものどっさり。 フォトカルチャー倶楽部賛助企業のお得ニュース

NPO法人 フォトカルチャー 倶楽部賛助会員の

旬情報 発信所

新たに「フジコン大賞」を開設しました

第51回富士フィルムフォトコンテスト 10月1日より応募開始

本コンテストは「自由写真部門」「ネイチャーフォト部門」「フォトブック部門」の3部門からなる、国内最大級のフォトコンテストです。今年度は、「自由写真部門」「ネイチャーフォト部門」の2部門から総合グランプリを選出する「フジコン大賞」(賞金100万円)を新設! PCC会員の皆様のご応募をお待ちしています。

募集期間:2011年10月1日(土)~10月31日(月)



富士フィルム株式会社
045-476-2676
<http://www.fujifilm.co.jp/fpc/>

第50回富士フィルムフォトコンテスト
ネイチャーフォト部門 グランプリ
「きらめくシュカブラ」 草地 聡さん

必要なアイテムを厳選した 非常持ち出しセット

ALSOK 緊急キット

災害等の緊急時にすぐ必要となるものを詰め込んだ非常持ち出しセットです。被災後、ライフライン復旧までの1日を過ごすために、最低限必要なアイテムを厳選しました。コンパクトで頑丈な箱に梱包したので、保管スペースをとりません(化粧箱サイズ:W247・H99・D180mm)。セット内容は、携帯用ナップサック、マジックライス×2、備蓄用保存水×2、ガーディVマスク、エマージェンシーブランケット、セーフティライト×2、滑り止め付軍手、簡易トイレになっています。長期保存(4年)もできるので安心です。価格は¥4,179(税込)。総合警備保障株式会社横浜北支社 営業担当内田が承ります。

緊急時に役立ちます

総合警備保障株式会社
045-473-2661
<http://www.alsok.co.jp/>

写真の秋 っておきのネタ

秋といえば紅葉や学校行事など、撮影シーンが増えますので、折りたたみ式の椅子が必需品です。

知っ得!
各社のお客様相談窓口

- Canon** キヤノン お客様相談センター
コンパクトデジカメ
☎050-555-90005
デジタル一眼・交換レンズ
☎050-555-90002
- Nikon** ニコン カスタマーサポートセンター
☎0570-02-8000
- FUJIFILM** フジフィルム FinePixサポートセンター
☎050-3786-1060
- PENTAX** ペンタックス お客様相談センター
☎0570-001313
- OLYMPUS** オリジナル カスタマーサポートセンター
☎0120-084215
- RICOH** リコー お客様相談センター
☎0120-000-475
- SONY** ソニー お客様相談センター
製品問合わせ
☎0120-000-488
使い方問合わせ
☎0120-333-020
- Panasonic** パナソニック LUMIX で相談窓口
☎0120-878-638
- キタムラグループ お客様さまなんでも相談室
☎050-3033-0066 (PCC会員専用)

※受付日時はそれぞれ異なります。
詳しくは各社ホームページをご確認ください。

キリトリ

**ニューヨークで
旅行と秋を満喫**

**秋物語 オータムインニューヨーク
5泊7日の撮影旅行**

ニューヨーク在住経験のあるPCC「ブライバート講評」の講師田邊和宜先生とニューヨークの晩秋を存分撮影できます。かわりゆくニューヨークの街角を地下鉄を利用しながらお楽しみください。ホテルはセントラルパークに近い五番街のウエリントンホテルです。

11月14日(月)～20日(日)

¥298,000
(空港税、燃油サーチャージなど別途必要です)



撮影:田邊和宜

名鉄観光サービス株式会社
☎ 梅田支店
06-6311-2168
yoyaku-ume@met.co.jp

**可能性を伸ばす、
気づくレッスン**

**ホリプロ・インブルーメント・
アカデミー 新入生募集中**

幼児～中学生対象の「ジュニアクラス」では自己表現のレッスンを通して個性を伸ばし、メディア出演に関して実践的にサポート。35歳からの「アクティブエイジングクラス」は思い切り体を動かしたり、声を出したりできてストレス発散。マスコミ出演へのチャレンジも可能です。また、0～3歳対象の「リトルスタークラス」で可愛いお子様、お孫さんの、無限の可能性を伸ばしてみませんか？お気軽にご応募・お問い合わせください。

株式会社ホリプロ・インブルーメント・アソシエーション
☎ 03-4330-7700 <http://hia.horipro.co.jp>

写真の秋 っておきのネタ

現在10月生のご応募を受け付けております。ジュニアクラスとアクティブエイジングクラスでは、レッスンのご見学も可能です。お気軽にお申し込みください！



生徒募集

**PCC会員証の提示で
100円割引します**

**「えがおの日まで～秋山庄太郎
写真芸術の70年」第1期**

社会や時代の荒波、内面の葛藤。ネガティブな状況から、数々のポジティブな作品を生みだした秋山庄太郎の作品と生き方を通して、このたび被災された皆様にこころの支援をお送りします。10月1日～12月25日(土・日曜日のみ開館)一般700円(PCC会員証提示で100円割引)。他の割引との併用不可

秋山庄太郎写真芸術館
☎ 03-3405-8578 <http://akiyama-shotaro.com/>



「武坊」(1943年) 撮影:秋山庄太郎



写真の秋 っておきのネタ

「湯沢高原アルプの里」は、秋山庄太郎が好んで訪れた「花」撮影地のひとつ。秋の高原を彩る花々を満喫して、「湯沢高原フラワーフォトコンテスト」(応募期間:9月30日まで)に応募してみたいかでしょうか。湯沢高原アルプの里(新潟県湯沢町) <http://www.yuzawakogen.com>

作品展

**ピンク、ブルー、
ゴールドから選べる**

**かわいい小型三脚「キューブ」の
カラーバリエーションが新発売**

今までのキューブは黒一色。「せっかく小さいのに、持ち歩くのはちょっと……」と敬遠していた女性の皆さんのために、カラーバリエーションを追加しました。ピンク・ブルー・ゴールドの3色から好きな色をチョイスしてください。これならいつもバッグに入れておきたくなりますよ！

ベルボン株式会社
☎ 03-5327-6133 <http://www.velbon.com>

写真の秋 っておきのネタ

三脚を使う機会の多い秋の紅葉撮影。橋など狭い場所で三脚を使う際は少し脚をすばめて設置したり、一脚を使用するなど周囲の人が引っかけられないよう注意しましょう。また電車移動では三脚ケースを使って泥や砂が他の人に触れないような気づかいが大事です。

周辺機器

**手ブレ補正機構OS搭載の
新製品が発売**

**APO MACRO 150mm F2.8
EX DG OS HSM 発売**

手ブレ補正機構OSを搭載した150mmF2.8マクロレンズの発売です。SLDガラスを3枚使用して諸収差を補正、スーパーマルチレイヤーコート採用でフレア・ゴーストの発生を軽減。超音波モーターHSMでAFスピードの高速化と静粛性を実現、また、9枚の円形絞りで開放付近でのぼけもきれいです。(7/25現在、キヤノン用・シグマ・ニコン用好評発売中)



株式会社 シグマ
☎ 0120-9977-88
044-989-7436(携帯電話の場合)
<http://www.sigma-photo.co.jp/>

写真の秋 っておきのネタ

秋といえば紅葉ですが、自然のなかでもっと寄りた、そんなときは少しでも長い焦点距離のレンズが欲しいところ。このレンズなら別売のAPO TELE CONVERTER(1.4X、2X)も使用できるので撮影範囲がさらに広がります。

レンズ

賛助会員

NPO法人 フォトカルチャー倶楽部はたくさんの賛助会員のご支援を受けて
写真文化の普及に寄与しています
(五十音順・2011年8月1日現在)

【賛助企業】

- 秋山庄太郎写真芸術館
- エコア株式会社
- オリンパスイメージング株式会社
- 加賀ハイテック株式会社
- 株式会社 浅沼商会
- 株式会社 インプレスジャパン
- 株式会社 学研パブリッシング『CAPA』
- 株式会社 ケンコー・トキナー
- 株式会社 三栄書房
- 株式会社 シー・エム・エス『PHaT PHOTO』
- 株式会社 シグマ
- 株式会社 新東通信
- 株式会社 スーパーホテル
- 株式会社 タムロン
- 株式会社 ニコンイメージングジャパン
- 株式会社 ニッポン放送
- 株式会社 日本カメラ社
- 株式会社 日本写真企画『フォトコン』
- 株式会社 ビイ・エス・ティ

- 株式会社 ピクチャリングオンライン
- 株式会社 ファミリーマート
- 株式会社 フューチャー・デザイン・ラボ
- 株式会社 フレームマン
- 株式会社 プレジデント社
- 株式会社 ホリプロ
- 株式会社 リコー
- 株式会社 旅行読売出版社
- 株式会社 DNPフオルシオ
- カメラのキタムラ&スタジオマリオ
- カルチャー・コンビニエンス・クラブ株式会社
- キャノンマーケティングジャパン株式会社
- クラブツーリズム株式会社
- コクヨファニチャー株式会社
- 小松印刷株式会社
- スターツコーポレートサービス株式会社
- スリープログループ株式会社
- 総合警備保障株式会社
- ソニーマーケティング株式会社
- 千葉テレビ放送株式会社

- 日経ナショナル ジオグラフィック社
- ハクバ写真産業株式会社
- パナソニック コンシューマーマーケティング株式会社VE社
- 富士フィルム株式会社
- ベルボン株式会社
- マイクロソフト株式会社
- マンフロット株式会社
- 名鉄観光サービス株式会社 梅田支店
- HOYA株式会社
- PENTAXイメージング・システム事業部

【賛助団体】

財団法人 休暇村協会

【協力団体】

- 公益社団法人 日本写真家協会
- 公益社団法人 日本写真協会
- 社団法人 日本広告写真家協会
- 公益財団法人 国際文化カレッジ
- 公益財団法人 日本野鳥の会
- 日本旅行写真家協会

**ありがとうって伝えたい
人は誰ですか?
9月30日(金)まで作品募集中!**

**小学生対象
「ありがとうの手紙コンテスト2011」**

ファミリーマートでは、「気軽にこころの豊かさ」を基本理念として掲げており、地域社会も「ファミリー(家族)」としてとらえ、地域社会の子どもたちを応援する活動に取り組んでいます。このコンテストは、手紙を書き、身近な人への感謝の気持ちや“こころの豊かさ”を育むことを目的としています。ファミリーマートではこの活動を通じて、地域が絆を強くし、未来を担う子どもたちが明るく、健やかに育つことを応援していきます。



株式会社ファミリーマート
☎ 「ありがとうの手紙コンテスト」事務局
0120-611260
<http://www.family.co.jp>

ご応募
お待ちしております



コンテスト

**アプリクリエイター必聴の
ラジオ番組**

**「オールナイトニッポンGOLD app10.jp
(アップテンドットジェイビー)」発信中**

ニッポン放送では、アプリ開発者とユーザーをつなぐプラットフォーム【app10プロジェクト】を展開中。本番組ではアプリやWebにまつわる新しい技術やサービスをユニークな視点で実験、斬新な切り口で発信しています。案内役は日本初のtwitter公認アナウンサーでアプリクリエイター・吉田尚記。東京・有楽町のニッポン放送第3スタジオから生放送(金曜22時～23時半)。



株式会社 ニッポン放送
☎ 03-3287-7611 <http://www.1242.com/>

写真の秋 っておきのネタ

番組サイト<http://app10.jp/>では最新情報を発信中です。番組の裏話やインタビュー、アプリの紹介など、読めば得る情報が満載。いただいたメールは放送で紹介する場合があります。

ラジオ番組

**銀座でミニ写真展を!グループ、
ビギナー、チビッコ大歓迎!**

数寄屋橋ショッピングセンター写真展募集

銀座数寄屋橋(旧富士フォトサロンの場所)で2週間¥30,000(税込)、半切14枚で写真展が開催できます。53年間業界でお世話になってきた展覧会専門社、(株)フレームマンが恩返しと貢献の為に踏み切ったビックプロジェクト!! 場所は東京都中央区銀座5-1銀座ファイブ2F(数寄屋橋ショッピングセンター)。



株式会社フレームマン
☎ 03-357-41036 <http://www.frame-man.co.jp>

写真の秋 っておきのネタ

秋といえば芸術の秋。この時期は特にさまざまなところで写真展やイベントが開催されます。ぜひそれらの作品をご覧ください。鑑賞も撮影のヒントとなります。弊社ギャラリーも毎週入れかわりさまざまな方に利用されています。

イベント

Canon

make it possible with canon

こども



大好キッス!

(それは、考えるカメラ)シーンを解析して自動設定。インテリジェントKiss X5 誕生。



◎シーンに合わせて簡単キレイな写真。シーンインテリジェントオート ◎自由なアングルで自在に撮影。ワイド3型・パリアングル クリアビュー液晶モニター
 ◎撮った写真をフィルター処理で、もっと印象的に。5種類のクリエイティブフィルター ◎最大約10倍の動画デジタルズーム搭載。進化した、フルハイビジョン「EOSムービー」
 ◎キレイを実感、高精細高画質。約1800万画素CMOSセンサー&映像エンジンDIGIC 4 ◎夕暮れや室内、暗いシーンでも、安心キレイに。常用ISO感度100~6400の広感度設計

◎EOS Kiss X5・ボディ ◎EOS Kiss X5・EF-S18-55 IS II レンズキット ◎EOS Kiss X5・ダブルズームキット *拡大率に応じて、動画の解像度は低下します。*液晶画面の写真はハメコみ合成です。

40 MILLION EOS SERIES 40年連続販売記録 奇跡の地球物語 ENJOY! PHOTO & MOVIE 楽しみやすいカメラ IMA 映像制作会社 JAPAN HOME PAGE ① キヤノン EOS Kiss ホームページ ② キヤノン お客様相談センター デジタルカメラ 050-555-9000 [受付時間] 平日 9:00~20:00 土日・祝日 10:00~17:00 (11~3は休業させていただきます)

カタログは、canon.jp/catalogからダウンロードしていただくか、ハガキの場合は、住所、氏名、電話番号を明記の上、〒261-8711 千葉県千葉市美浜区中瀬1-7-2 キヤノンマーケティングジャパン(株)カタログ請求「EOS Kiss X5」係までお送りください。*カタログ請求を通じてお客様より任意でご提供いただいた個人情報、カタログ送付の目的のみに使用いたします。 *海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9556をご利用ください。*受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。 キヤノンマーケティングジャパン株式会社



6月10日 PCC賛助会員のニコイメージングの新社長を訪問。左からキタムラ社長の浜田宏幸さん、ニコイメージング会長の西岡隆男さん、ニコイメージング社長の五代厚司さん、キタムラ会長の北村正志さん、PCC理事長の松尾 喬



6月30日 東日本大震災復興支援チャリティー写真展 未来の光(キタムラギャラリー)で、左から秦達夫さん、PCCプランニングディレクターの野田真倫美、菊池哲男さん、米美知子さん。この写真展は自然写真家・山岳写真家の、8人の写真家が作品を出展しました



6月14日 顧問の竹内敏信さんの奥様西沼昭子さんの呼びかけによる被災地復興支援 邦楽チャリティーコンサートで。竹内敏信さん(右)とPCC事務局長の石川勝美

働きすぎると馬も死ぬ。

PCC多事多忙録



5月19日 PCC撮影イベントでもおなじみ種清 豊さんの写真展初日にキヤノンギャラリー銀座へ。左から、PCC石川、PCC野田、フォトインストラクターの岡野清人さん、種清 豊さん、PCC理事の板見浩史



5月29日 PCCが共催した東京写真月間「見つけた!撮った!ワンダーランド」(東京・日比谷公園)のキックオフイベントに参加。左から読売新聞の横山 聡さん、池田正一さん、PCC松尾、読売新聞の木村 透さん、佐藤公則さん



6月3日 「東京写真月間2011」の「アジアの写真家たち インドネシア展」交歓パーティで。左から、マレーシア大使館の中田祥子さん、PCC常務理事若林 春樹、日本写真協会の神谷京子さん、インドネシアの写真家アラディ・ヌル・リザルさん、スウェーデン王立工科大学へ留学中の市川敦子さん



7月14日 「美しい日本の風景 1000」発刊記念でラジオ出演した打ち上げで。左から、PCC松尾、パーソナリティーの高野美穂さん、日経ナショナル ジオグラフィック社長の伊藤達生さん

皆さんの写真送ってください

PCC会員と皆さんでつくる「フォトライフ四季」に、お気に入りの写真を応募してください。

応募方法

プリントの場合:写真サイズ:はがきサイズ、2Lサイズ
 写真の裏に必要事項(※)を貼付、ご郵送ください。
 データの場合:写真サイズ:2MB前後(350dpiで10cm×15cm程度)
 メールの場合:必要事項(※)を記入、送信してください。
 ※必要事項
 ①氏名(フリガナ)②〒住所③電話番号④希望のコーナー(表紙、P12、P24、P34)⑤タイトル⑥撮影地⑦ひとことコメント(撮影の工夫やエピソードなど)

79号(12月10日発行)掲載分は、10月10日(必着)
 80号(2012年3月10日発行)掲載分は、12月20日(必着)

送り先

NPO法人 フォトカルチャー倶楽部
 「フォトライフ四季に載りたい」係
 〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-20-205
 ☎03-3356-3552
 Eメール satsuei@npopcc.jp
 ※使わせていただく場合のみご連絡いたします。お問合せはご遠慮ください

〈その他の募集のおさらい〉

タムレンズプレゼント P14
 写真年賀状コンテスト P20
 フォトブック甲子園 P43
 秋山庄太郎記念「花」写真コンテスト P43

日常写飯

◎板見浩史

11月1日が「年賀状を考える日」として制定されました。(→P20)これを機に、年賀状をなぜ贈るようになったのかを調査してみました。

昔は1年を正月と盆の2期に分け、期のはじまりに贈答品を持ってあいさつ回りを行っていましたが、遠方の方へは訪問の代わりに書状や贈り物を届けていました。この風習が、明治6年にはじまった郵便配達によって挨拶状を送る習慣となり、明治39年に年賀状が発売されてから日本全国で普及したそうです。

1枚の写真の大切さと重みを震災後の報道であらためて感じ、手軽に送れる年賀状に写真を入れて思い出を贈るのが今年のトレンドになるかもしれません。

(石川)

ホームページもリニューアル



「フォトライフ四季」ホームページが前号の本誌リニューアルとともに変わったのをご存じですか? 本誌掲載記事はもちろん、撮影のこぼれ話やさらなる撮影ガイド、キタムラギャラリーの作品まで見られます。バックナンバーも1997年分から公開。見逃したあの号の特集も楽しめます。

第50回 富士フィルムフォトコンテスト入賞作品



「自由写真部門」「ネイチャーフォト部門」の2部門を合わせた、総応募作品の中から総合グランプリを選出する「フジコン大賞・1名」を新設しました。あなたの会心の自信作、最高の力作を、ぜひご応募ください。

富士フィルムフォトコンテスト フジコン大賞 新設。

第51回 富士フィルムフォトコンテスト

作品募集



応募期間

平成23年
10/1^土
⇒31^月
※当日消印有効

テーマは自由 自然風景や動植物、昆虫、水中写真など

自由写真部門

審査員
管 洋志

ネイチャーフォト部門

審査員
高砂 淳二

賞	部門	自由写真	ネイチャーフォト	入賞者全員に賞状盾および副賞	作品集、 作品のプリントパネル (四切)
フジコン大賞			1名	100万円	
グランプリ		1名	1名	各50万円	
金賞		5名	5名	各20万円	
銀賞		15名	15名	各10万円	
銅賞		20名	20名	各5万円	
優秀賞		30名	30名	—	

複数枚の作品を1冊のフォトブックにまとめたもの



フォトブック部門

審査員
テラウチマサト

1枚の写真では語りつくせない作品、テーマ性・ストーリーのある作品などを、フォトブックで表現してください。

賞	部門	フォトブック	入賞者全員に賞状盾および副賞	作品集、 特製フォトブック
大賞		1名	20万円	
審査員特別賞		5名	5万円	
優秀賞		10名	3万円	
入選		20名	フォトブック無料券	

51th FUJIFILM PHOTO CONTEST

お問い合わせは「富士フィルムフォトコンテスト事務局」
TEL.045-476-2676 (月~金 9:00~17:00 / 土・日・祝日を除く)

※敬称略
応募票、応募規定の詳細はチラシをご覧ください。お近くの写真店にご用意しております。応募票はwebサイトからもダウンロードできます。

詳しい情報は [富士フィルムフォトコンテスト](#) [検索](#)
過去の入賞作品や、フォトブック作成のポイントなどもご覧いただけます。